

太田耐造関係文書目録

国立国会図書館憲政資料室

2017. 1作成

太田耐造関係文書目録【凡例】

○目録の記述項目

- ・請求番号、標題、作成者、宛先、作成年月日、内容、備考、記述法、用紙、数量、付属資料、合綴注記を採録した。
- ・標題は原則として資料の原題に基づくが、目録作成者が適宜付与したものには〔 〕を付した。
- ・作成者、宛先、作成年月日で、推定したものは〔 〕を付した。
- ・数量については添付物のある場合、添付物の数量を加えずに数えた。
一文書中に形態が異なるものが複数存在する場合、1枚+1綴というように形態別に数えた。
- ・数量については、もともと金属を用いて綴ってあったが、金属除去後、再合綴が困難な場合、1綴（4枚）というように枚数を（ ）内に併記した。
- ・数量が空欄となっているものは、細目（枝番）のある簿冊である。その場合、各簿冊の冒頭に「1冊」と数量を記載し、細目（枝番）については数量を記載しなかった。
- ・ホチキスなどの金属類の除去を行った。なお一文書中に金属類で綴られていたものが複数綴みられる場合は、金属を除去後、綴毎にフォルダに収納した上で資料封筒に封入した。このことについての記述はしていない。

○目録の構成

- ・主に太田が業務上作成・取得した文書によって構成されているので、職務を基準として大分類を設定し、文書の形式を基準として中分類を設定した。
- ・中分類内部は、基本的に年代順に配列した。特定の事件に関する資料が複数ある場合は、同一事件のものはまとめて配列した。
- ・中分類「4 事件別」は原秩序段階で旧蔵者（太田本人カ）によって、他の資料と区別したうえで厳重に密封する形で保管されていた「神兵隊事件」と「ゾルゲ事件」に限り立項した。

〈大分類〉

- 1 司法官試補（昭和2年4月～3年11月）
- 2 東京地区裁判所、沼津区裁判所、東京刑事地方裁判所検事（昭和3年12月～13年12月）
- 3 司法書記官、刑事局第六課長（昭和14年1月～17年7月）
- 4 満州国司法部刑事部司長（昭和17年9月～19年11月）
- 5 大審院検事（昭和19年12月～20年3月）
- 6 司法書記官・大臣官房会計課長（昭和20年4月～12月）
- 7 大審院検事（昭和21年1月）
- 8 甲府地方裁判所検事正（昭和21年2～7月）
- 9 退官後
- 10 太田家、趣味
- 11 年代不明

〈中分類〉

- 1 執務資料（部内配布資料、部内会議概要、各裁判所向けの通牒、調査研究資料、法令案修正等）
- 2 裁判資料（被疑者の逮捕、捜査、裁判、服役の過程で発生する資料で、起訴事実通報、被告人聴取書・尋問調書・上申書・手記・公判記録等）
- 3 押収・収集資料（ビラ、書籍）
- 4 事件別

本目録は、憲政資料室が大江洋代氏（当館非常勤調査員）に依頼して作成した。

太田耐造関係文書目録【目次】

1 司法官試補（昭和2年4月～3年11月）	p. 1
2 東京地区裁判所、沼津区裁判所、東京刑事地方裁判所検事（昭和3年12月～13年12月）	p. 1
2.1 執務資料	p. 1
2.2 裁判資料	p. 6
2.3 押収・収集資料	p. 11
2.4 神兵隊事件	p. 16
3 司法書記官、刑事局第六課長（昭和14年1月～17年7月）	p. 20
3.1 執務資料	p. 20
3.2 裁判資料	p. 101
3.3 押収・収集資料	p. 113
3.4 ゴルゲ事件	p. 114
3.4.1 取調関係	p. 114
訊問調書	p. 114
取調状況	p. 120
他所への照会・回答	p. 122
3.4.2 事件概要	p. 123
3.4.3 事件公表関係	p. 124
3.4.4 その他	p. 128
4 満州国司法部刑事部司長（昭和17年9月～19年11月）	p. 129
4.1 執務資料	p. 129
4.2 裁判資料	p. 131
5 大審院検事（昭和19年12月～20年3月） 執務資料	p. 132
6 司法書記官・大臣官房会計課長（昭和20年4月～20年12月） 執務資料	p. 133
7 大審院検事（昭和21年1月） 執務資料	p. 141
8 甲府地方裁判所検事正（昭和21年2～7月）	p. 141
8.1 執務資料	p. 141
8.2 裁判資料	p. 143
8.3 押収・収集資料	p. 143
9 退官後	p. 144
10 太田家、趣味	p. 145
11 年代不明	p. 146

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
1 司法官試補(昭和2年4月～3年11月)											
1	[晩餐会招待状]	一木喜徳郎(宮内大臣)	太田耐造	昭和3年11月11日			墨書		1通		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
2 東京地区裁判所、沼津区裁判所、東京刑事地方裁判所検事(昭和3年12月～13年12月)											
2.1 執務資料											
2	露西亜事情一斑	司法省刑事局 思想部		昭和4年2月	思想係検事会同における外務書記官上田仙太郎講演録	秘と印刷	印刷		1冊		
3	日本社会運動の現状(朝鮮人問題)	司法省刑事局 思想部		昭和4年2月	思想係検事会同における警視庁内鮮係長鈴木義貞講演録	秘と印刷	印刷		1冊		
4	軍紀紊乱煽動誘惑ニ関スル外国立法例	陸軍省法務局		昭和6年10月	独逸刑法 等		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
5	昭和八年中ニ於ケル在京鮮人ノ共產主義運動ノ概況ニ関スル件	藤沼庄平(警視總監)	内務大臣・朝鮮台湾関東各警察局長 他4名	昭和9年2月1日			印刷[謄写(手書)]		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
6	借家人組合発展過程並日本労農弁護士団員後藤亨記述「借家人運動ノ発展過程ト戦略戦術ニ就テ」写	宮城長五郎(東京地方裁判所検事正)	小山松吉(司法大臣)・林頼三郎(検事総長)・矢作秀作(東京控訴院検事長)他4名	昭和9年2月10日	中村検事(東京地方裁判所検事局思想部)が執筆したもの	秘印、日記思秘第一九五号	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
7	蘇連邦共産党規約ノ件	木村尚達(司法省刑事局長)	大審院院長・検事総長・控訴院長・検事長 他8名	昭和9年2月24日	改正全連邦共産党規約につきて他	秘と印刷、司法省刑事局秘第五四七号	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
8	日本プロレタリア作家全盟ノ解散ニ関スル件	藤沼庄平(警視総監)	山本達雄(内務大臣)・小山松吉(司法大臣)・東京地方裁判所検事正・各庁府県長官	昭和9年3月13日	文学運動方向転換の根本的理解のために ナルブ解体の声明他	特高秘第一二〇六号	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
9	昭和九年三月機関紙活動ヨリ観タル極左翼文化団体ノ動向	警視庁検閲局		昭和9年3月			印刷[謄写(手書)]		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
10	全連邦共産党重要職員表 附 ソ連邦最高官衙並外交関係職員表	司法省刑事局 思想部		昭和9年6月1日			印刷		1冊		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
11	日本共産党最近ノ動向ニ関スル件(第六報)	木村尚達(司法省刑事局長)	大審院長 他 10名	昭和9年7月16日		秘と印刷	印刷〔謄写(タイプ)〕		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括
12	日本共産党最近ノ動向ニ関スル件(第七報)	木村尚達(司法省刑事局長)	大審院長 他 11名	昭和9年7月27日		秘と印刷	印刷〔謄写(手書)〕		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括
13	日本共産党最近ノ動向ニ関スル件(第八報)	木村尚達(司法省刑事局長)	大審院長 他 11名	昭和9年7月31日		秘と印刷	印刷〔謄写(手書)〕		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括
14	朝鮮人共産主義者ノ特質	藤沼庄平(警視總監)	後藤文夫(内務大臣)・小原直(司法大臣) 他	昭和9年9月1日		極秘取扱印	印刷〔謄写(タイプ)〕		1冊		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
15	連続犯通知ト起訴範囲ニ関スル新判例			昭和9年	長崎控訴院で審理された横領事件について		印刷〔謄写(手書)〕		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
16	株式会社荏原製作所労働争議ニ関スル件	小栗一雄(警視總監)	後藤文夫(内務大臣) 他2名	昭和10年2月20日		書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1 3 枚		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249はもと麻紐で一括
17	治安維持法案理由書	司法省刑事局	斎藤(秘書課長)	昭和10年2月20日		封筒のみ、極秘印	墨書		1 枚		
18	不逞鮮人団体一覧表			昭和10年5月			印刷		1 枚		
19	[司法警察事務刷新改善に伴う警察巡回制度等設置]						印刷[謄写(タイプ)]		1 綴 (5 綴 一 括)		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
19 - 1	[会同通知]	猪俣治六(東京刑事地方裁判書検事正)	東京刑事地方裁判所検事・東京区裁判所検事	昭和10年8月3日	司法警察事務刷新のための懇親会		印刷[謄写(タイプ)]		1 綴		1~5クリップ止め
19 - 2	警察巡回制度						印刷[謄写(タイプ)]		1 綴		1~5クリップ止め
19 - 3	巡回ニ関スル注意事項						印刷[謄写(タイプ)]		1 綴		1~5クリップ止め

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
19 - 4	巡迴回数及検事負担表						印刷[謄写 (タイプ)]		1 枚		1～5クリップ止め
19 - 5	司法主任事務実習制度						印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		1～5クリップ止め
20	満洲ニ於ケル中国及蘇聯共産党語彙 輯	在満大日本帝 国大使館警務 部		昭和11年7月20日		秘印、非 売品	印刷		1 冊		
21	退職積立金及退職手当法令集	警視庁工場課		昭和11年12月			印刷		1 冊		もと27[資料収納袋「 治安維持法関係」] に一括
22	世態調査資料第三号	司法省調査部		昭和13年11月	「外洋漁業に就いて」、「内湾漁業 に就いて」とのテーマで行われた 千葉県地方裁判所検事局による 漁業関係者への聞き取り調査	部外秘と 印刷	印刷		1 冊		
23	世態調査資料第四号	司法省調査部		昭和13年11月	「桑の取引並養蚕の実態に就い て」、「甲府地方に於ける乙種料 理店に就いて」、「山梨県に於ける 特殊習俗としての親分子分関係 について」とのテーマで行われた 甲府地方裁判所による関係者へ の聞き取り調査	部外秘と 印刷	印刷		1 冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
24	国家主義運動ノ概況					書込みあり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと27[資料収納袋「 治安維持法関係」] に一括
25	昭和三年度賭博総計	東京区裁判所 検事局			帳面の冒頭は賭博総計の筆写。 以降の頁は新聞スクラップブック として利用され「ソ連邦独特の暗 黒制度GPU」、「治安維持法の発 展と作家の立場」等が貼付。		ペン		1 冊		もと27[資料収納袋「 治安維持法関係」] に一括
26	[長崎出張メモ]				各地の発着予定時間		ペン	裁判所検 事局用箋	2 枚		もと27[資料収納袋「 治安維持法関係」] に一括
27	[資料収納袋「治安維持法関係」]						ペン		1 枚		もと 1,6,7,8,10,14,15,19,21 .24,25,26,34,35,36,37, 38,40,41,48,60,62,67, 70,73,74,167,168,262 .266,267を収納
2.2 裁判資料											
28	聴取書	丸才司(東京地 方裁判所検事 局検事)		昭和5年	陳述人は三田村四郎。北海道地 方「オルガナイザー」役について 他。		印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
29	共同被告同志に告ぐる書	塩野季彦(司法 省行刑局長)		昭和8年6月15日	市ヶ谷獄中の佐野学、鍋山貞親が 記述したものの写し		印刷[謄写 (手書)]		1 枚 + 1 綴		5,9,11,12,13,16,29,3 0,42,53,57,58,65,83, 85,89,112,248,249 は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
30	共同被告同志に告げる	塩野季彦(司法省行刑局長)	高藤書記官	昭和8年7月6日	市ヶ谷獄中の三田村四郎、高橋貞樹、中尾勝男が記述したものの写し		印刷[謄写(手書)]		2枚+3綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249はもと麻紐で一括
31	血盟団並二五、一五事件関係被告二対スル減刑嘆願運動二関スル調査	司法省刑事局		昭和8年9月8日	減刑嘆願書提出者の氏名・提出日・嘆願運動の経緯・嘆願書本文を、各地裁毎に整理、清書したもの	秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
32	血盟団並二五、一五事件関係被告二対スル減刑嘆願運動二関スル調査 地方長官報告二依レルモノ(八月末日迄分)	司法省刑事局		昭和8年9月15日	減刑嘆願書提出者の氏名・提出日・嘆願運動の経緯・嘆願書本文を、各地裁毎に整理、清書したもの	秘と印刷	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
33	井上昭等殺人被告事件(血盟団事件) 論告概要	木内曾益(東京地方裁判所検事局主任検事)		昭和9年8月28日			印刷[謄写(手書)]		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
34	愛郷塾頭橋孝三郎の上申書について	木内曾益(東京地方裁判所検事)			裁判所宛橋孝三郎の上申書の写本		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
35	日本労農弁護士団一味ニ対スル治安維持法違反事件検挙ニ関スル報告(通報)	宮城長五郎(東京地方裁判所検事正)	小山松吉(司法大臣)・林頼三郎(検事総長)・矢作秀作(東京控訴院検事長)他2名	昭和8年9月20日		極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
36	予審終結決定	玉井又之丞(東京地方裁判所予審判事)		昭和8年10月31日	治安維持法違反被告事件の判決謄本		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
37	学生層に対する評価と学生運動の変遷に就いて	勝俣胖(日本共産党青年同盟中央学生対策部員)		昭和8年12月1日	淀屋橋警察署で執筆されたもの		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
38	上申書	尾崎昇	戸沢重雄(東京地方裁判所検事局検事)	昭和9年1月26日	治安維持法違反事件で逮捕された被告が作成した「同志に告ぐ」の続編	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
39	被告人手記	毛利(警視庁特高課長 司法警察官警視庁警視)	岩村通世(東京地方裁判所検事正)	昭和9年8月29日	横山敏男「日本プロレタリア文化連盟ニ対スル認識 資本主義下ニ於ケルプロレタリア文化運動ノ基本的任務ニ関スルー考察」		印刷[謄写(手書)]	大崎警察署用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
40	新鉄関係治安維持法違反宮澤吉藏訊問調書控	太田耐造		昭和9年11月15日			ペン	裁判所検事局用箋	1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
41	新鉄関係治安維持法違反浅岡力藏関係(控)	太田耐造		昭和9年11月15日	訊問調書控		ペン	裁判所検事局用箋	1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
42	起訴事実等通報ノ件(第二十一回)	岩村通世(東京地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和9年12月1日	逸見重雄等12件の治安維持法違反事件起訴概要	秘と印刷、書込みあり。	印刷〔謄写(手書)〕		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
43	布施辰治外十八名治安維持法違反事件判決書写			昭和10年12月17日			印刷〔謄写(タイプ)〕		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
44	上申書	熊谷大信	草間英一(東京刑事地方裁判所予審判事)	昭和11年1月24日	熊谷は昭和2年ソ連へ上陸、昭和9年に同国国家保安部に拘束され釈放されるまでのソ連での経験を書いたもの		印刷〔謄写(手書)〕		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
45	杉田省吾手記			昭和11年5月24日	二二六事件の被告	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		もと49[資料収納包紙「党員手記上申書」]に一括
46	町田専蔵第一回第二回聴取書	佐野茂樹(東京刑事地方裁判所検事局検事)・西元梅松(東京刑事地方裁判所検事局裁判所書記)		昭和11年		厳秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
47	起訴事実通報	徳永栄吉(東京地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和12年10月22日	不穩文書臨時取締法違反事件につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
48	弁証法 門屋博手記	東京地方裁判所検事局			弁証法的唯物論の歴史的形成過程 他		印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
49	[資料収納包紙「党員手記上申書」]						ペン	新聞紙(「日本経済新聞」11月23日)	2 枚		もと45,59,77,254,255,268が包まれていた

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
2.3 押収・収集資料											
50	昭和三年押第四四二号ノ三〇八八号			昭和3年	「大崎沖 勇敢なる東京の労働者諸君！！」。村尾薩男方にて押収し、司法省で清書したもの。		印刷[謄写(手書)]		1綴		
51	昭和三年押第四四二号ノ三〇九六ノ三			昭和3年	芝浦工場新聞「前衛」(29日午前7時全従業員は東京駅頭に殺到せよ)。村尾薩男方にて押収し、司法省で清書したもの。		印刷[謄写(手書)]		1綴		
52	昭和四年押第四四六号一一八七	日本労働組合全国協議会日本金属労働組合東京支部		昭和10年	新鉄分会ニュース	書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1綴		
53	昭和四年押第四四六号一一八八			昭和5年	日本金属労働組合のビラ	書込みあり。ビラの作成年は昭和5年。	印刷[謄写(手書)]		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
54	昭和四年押第四四六号一一八九			昭和4年	全協、日本金属労働組合常任執行委員会「協議会方針に基きメーデー斗争に関する諸注意を司令す」		印刷[謄写(手書)]		1綴		
55	昭和四年押第四四六号一一九四			昭和4年	鎌田労友会青年部第四大会「活動報告並に大会提出議案」。青島幸治方アヂトに於いて発見、押収。		印刷[謄写(手書)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
56	昭和四年押第四四六号一一九五	総選挙斗争同盟荏原多摩地区委員会		昭和4年	総選挙斗争ニュースNo.1	書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1 綴		
57	昭和四年押第四四六号一一九六			昭和5年	選挙斗争同盟西南地区青年委員会作成で、佐野学を議会に送る応援ビラ	ビラの作成年は昭和5年	印刷[謄写(手書)]		1 綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
58	昭和四年押第四四六号一一九七			昭和5年	選挙斗争同盟東京地方青年委員会作成で佐野学を議会に送る応援ビラ	ビラの作成年は昭和5年	印刷[謄写(手書)]		1 綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
59	昭和四年押第四四六号一二〇三			昭和4年	「新鉄の兄弟」。新鉄工新浦田工場勤めの被疑者の脱衣箱に隠匿されていたもの。		印刷[謄写(手書)]		1 綴		もと49[資料収納包紙「党员手記上申書」]に一括
60 - 1	昭和四年押第四四六号			昭和5年2月1日	『無産青年』20号。新鉄工新浦田工場勤めの被疑者の脱衣箱に隠匿されていたもの。		印刷		1 綴	押収番号メモ、1枚	もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
60 - 2	昭和四年押第四四六号			昭和5年4月1日	『無産青年』25号。新鉄工新浦田工場勤めの被疑者の脱衣箱に隠匿されていたもの。		印刷		1 綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
60 - 3	昭和四年押第四四六号			昭和5年4月1日	『無産青年』25号。新鉄工新浦田工場勤めの被疑者の脱衣箱に隠匿されていたもの。		印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
60 - 4	昭和四年押第四四六号			昭和5年4月11日	『無産青年』26号。新鉄工新浦田工場勤めの被疑者の脱衣箱に隠匿されていたもの。		印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
61	上申書(入党前後ヨリ「三・一五」ニ至ル期間ニ於ケル『思想』ノ推移ニ就イテ)	水野成夫		昭和5年1月28日			印刷〔謄写(手書)〕		1綴		
62	産業労働調査所の沿革	高山洋吉		昭和8年9月		「東京地方裁判所検事局思想部」印	印刷〔謄写(手書)〕		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
63	東京帝国大学学生生活調査報告	東京帝国大学学生課		昭和9年1月			印刷〔謄写(タイプ)〕		1冊		
64	山中兼三「新しい活動形態と合法性の確保の問題」	コップ中央アチプロ部		昭和9年3月17日			印刷〔謄写(手書)〕		1綴		
65	プロレタリア文化諸団体の再建組織に関する提案	コップ・常・中・共・書記局		昭和9年3月24日			印刷〔謄写(タイプ)〕		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
66	思想調査資料第二十二輯	文部省学生部		昭和9年3月	学生生徒の指導監督について参考となるべき各種資料を収集、編纂したもの	秘と印刷	印刷		1冊		
67 - 1	『社会運動通信』	日本社会運動通信社		昭和9年6月8日		「発売頒布禁止 東京地方裁判所検事局思想部備付」の印	印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
67 - 2	『社会運動通信』	日本社会運動通信社		昭和9年6月14日		「発売頒布禁止 東京地方裁判所検事局思想部備付」の印	印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
67 - 3	『社会運動通信』	日本社会運動通信社		昭和9年6月15日		「発売頒布禁止 東京地方裁判所検事局思想部備付」の印	印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
67 - 4	『社会運動通信』	日本社会運動通信社		昭和9年6月29日		「発売頒布禁止 東京地方裁判所検事局思想部備付」の印	印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
68	「プロレタリアの戦略・戦術」 第一号	パンフ刊行会		昭和10年		「警視庁発売頒布禁止」の印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
69	日本ノ世界政策ニ対スル基本考察	河辺虎四郎(関東軍参謀)		昭和10年10月23日			印刷[謄写(手書)]		1綴		
70	『三六情報第』二十九号	三六社		昭和11年2月10日	「国体明徴問題と軍部」	「納本新有」の印	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
71	擬装人民戦線の魔手	小林省三郎関係方面		昭和13年11月10日	浅原事件の残党の手によるレポートを司法省で活字に打ち直したもの		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
72	維新公論社同人の声明			昭和13年	維新公論社同人の声明「広東、漢口陥落後の新情勢と聖戦貫徹同盟の運動に就いて」		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
73	新婚の相談	真木清			男性向けの性に関する助言。押収物カ。		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
74	手淫の防止法	真木清			男性向けの性に関する助言。押収物カ。		印刷[謄写(手書)]		1綴		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
2.4 神兵隊事件											
75	[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]						ペン	伊勢丹の包装紙	2枚		もと4,31,32,33,47,76,82,101,102,218,219を収納
76 - 1	神兵隊事件 天野辰夫手記 第一巻	天野辰夫	佐野(検事)		非常時局の突破と皇道日本の建設前言		印刷[謄写(手書)]		1冊	正誤表、1綴	もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
76 - 2	神兵隊事件 天野辰夫手記 第二巻	天野辰夫	佐野茂樹(東京刑事地方裁判所検事局検事)		皇道原理	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1冊		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
76 - 3	神兵隊事件 天野辰夫手記 第三巻	天野辰夫	佐野茂樹(東京刑事地方裁判所検事局検事)	昭和10年5月19日	皇道原理ノ二	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1冊		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
76 - 4	神兵隊事件 天野辰夫手記 第四巻	天野辰夫	佐野茂樹(東京 刑事地方裁判 所検事局検事)		皇道原理ノ三	極秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 冊		もと75[資料収納包 紙「天野辰夫手記極 秘」]に一括
76 - 5	神兵隊事件 天野辰夫手記 第五巻	天野辰夫	佐野茂樹(東京 刑事地方裁判 所検事局検事)		皇道原理ノ四	極秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 冊		もと75[資料収納包 紙「天野辰夫手記極 秘」]に一括
76 - 6	神兵隊事件 天野辰夫手記 第六巻	天野辰夫	佐野茂樹(東京 刑事地方裁判 所検事局検事)		皇道原理ノ五	極秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 冊		もと75[資料収納包 紙「天野辰夫手記極 秘」]に一括
77	天野辰夫・前田虎雄・鈴木善一及外二 十二名ニ対スル予審終結決定	東京刑事裁判 所		昭和10年9月10日	予審判決文	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		もと49[資料収納包 紙「党员手記上申 書」]に一括
78 - 1	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰 夫外五十三名 第一冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印 刷、「庁外 帯出並謄 写厳禁」の 印。	印刷		1 冊		
78 - 2	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰 夫外五十三名 第二冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印 刷、「庁外 帯出並謄 写厳禁」の 印。	印刷		1 冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
78 - 3	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名 第三冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印刷、「庁外帯出並謄写厳禁」の印。	印刷		1冊		
78 - 4	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名 第四冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印刷、「庁外帯出並謄写厳禁」の印。	印刷		1冊		
78 - 5	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名 第五冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印刷、「庁外帯出並謄写厳禁」の印。	印刷		1冊		
78 - 6	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名 第六冊			昭和13年3月25日	被告人予審訊問調書	「秘」と印刷、「庁外帯出並謄写厳禁」の印。	印刷		1冊		
78 - 7	刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名 第七冊	千葉地方裁判所刑事局		昭和13年3月25日	証人予審訊問調書	「秘」と印刷、「庁外帯出並謄写厳禁」の印。裏表紙ムレにより開けず。	印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
78 - 8	[刑法第七十八条ノ罪 被告人天野辰夫外五十三名]			[昭和13年5月25日]		表紙ムレによる破損で、表題不明、最初の教頁開けず	印刷		1冊（破損により3分割）		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
3 司法書記官、刑事局第六課長											
3.1 執務資料											
79	制度及法律改正意見			昭和4年8月～14年11月					(簿冊解体前1冊)		別途、もと麻紐で一括されていた43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は別番号に振り分けた
79 - 0	[表裏表紙板]					題箋に太田印。1冊に編綴されていたが綴紐劣化につき簿冊を解体して、1件ずつフォルダに収納。	墨書		2枚	(1)綴紐、1本/(2)括り紐(麻紐)、1本	
79 - 1	思想研究調査委員会規定					付箋貼付	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
79 - 2	防共並防諜協定ニ関スル覚書			昭和12年7月17日			印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
79 - 3	答申条項	柴田三郎(岩国区裁判所判事)			司法法規の整備に関し考慮すべき点等		印刷[謄写(手書)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
79 - 4	福岡地方裁判所提出答申	柳田三郎(小倉区裁判所判事)			司法法規の整備に関し考慮すべき点等		印刷[謄写(手書)]		1綴		
79 - 5	答申	二宮峯(広島控訴院)			司法法規の整備に関し考慮すべき点等		印刷[謄写(手書)]		1綴		
79 - 6	諮問事項	佐々木五朗			司法法規の整備に関し考慮すべき点等		印刷[謄写(手書)]		1綴		
79 - 7	刑事局会議通知	大竹(第一課長)		10月8日	衆議院議員法第六条の欠格条項改正について		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
79 - 8	司法研究第一部第十九回実務家会同ニ於ケル諮問事項ニ対スル意見	札幌控訴院館内会同員		昭和13年11月7日			印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
79 - 9	工業所有権保護ニ付陳情	吉川忠志(弁理士会司法部交渉委員会)	大竹武七郎(司法制度調査会)	昭和14年2月27日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚	付箋、1枚	
79 - 10	商工会議所法案						印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚		
79 - 11	刑事局会議通知	中西(第三課長)		5月22日	司法警察官吏訓練規定中改正	書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚		
79 - 12	刑事局会議通知	中西(第三課長)		5月31日	司法警察官吏訓練規定中改正	書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	3枚		
79 - 13	捜査制度改正試案	大検		昭和13年7月16日		秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
79 - 14	捜査ニ関スル改善要綱案	木村尚達		昭和14年8月2日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
79 - 15	[行政法規罰則起草又は調査]				行政法規罰則調査委員会議事内規、行政法規罰則調査委員会設置要綱、行政法規罰則調査委員会、行政法規罰則調査委員会設置理由書、調査事項、行政法規罰則起草(又ハ調査)委員会設置案、行政法規罰則起草(又ハ調査)委員会設置要綱案、行政法規罰則起草(又は調査)委員会(仮称)、行政法規罰則起草(又ハ調査)委員会設置理由書、行政法規罰則起草(又ハ調査)委員設置要綱、行政法規罰則起草(又ハ調査)委員会(仮称)	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	11枚		
79 - 16	刑事局会同通知	荻野(第四課長)		7月14日	領事の職務に関する法律13条第1項の規定により検事の職務を行う領事館または警察官は憲兵を補佐として犯罪捜査をなし得るや		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	2枚		
79 - 17	刑事局会同通知	大竹(第一課長)			常習犯窃盗		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	2枚		
79 - 18	刑事局会同通知	大竹(第一課長)		22日	常習強盗窃盗犯に対する不定期刑を科すること		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	2綴+7枚		
79 - 19	制度及罰則ノ教化			昭和14年7月21日	物価統制違反者に対する	秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚		
79 - 20	盗犯ノ防止及処分ニ関スル単行法案ニ関スル件	小原直(司法次官)	花井卓蔵(刑法改正起草委員長)	昭和4年8月6日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
79 - 21	盗犯ノ防止及処分ニ関スル単行法案 ニ関スル件 回答	花井卓蔵(刑法 改正起草委員 長)	小原直(司法次 官)	昭和4年10月4日		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
79 - 22	紐育州刑法典						印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
79 - 23	刑事局会同通知	大竹(第一課 長)			「大赦の効力死者にも及ぶか」		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 枚		
79 - 24	刑事局会同通知	大竹(第一課 長)		14日	捜査の為検事、司法警察官に如何 なる程度に拘束権を認むるを要す るや		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 枚		
79 - 25	常習強竊盗犯ニ対シ不定期刑制度要 綱(刑事局案)			昭和14年8月24日		秘印、付 箋貼付	印刷[謄写 (手書)]		2 綴		
79 - 26	盗犯ノ防止及処分ニ関スル単行法案 ニ関スル件	小原直(司法次 官)	花井卓蔵(刑法 改正起草委員 長)	昭和4年8月6日		秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 27	盗犯ノ防止及処分ニ関スル単行法案 ニ関スル件回答	花井卓蔵(刑法 改正起草委員 長)	小原直(司法次 官)	昭和4年10月4日		秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 28	竊盜及強盜新受刑者犯数百分比、比 較表	刑事局		昭和14年8月23日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 29	防諜関係地方機関連絡機構要綱案					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 枚		
79 - 30	刑事局会議通知	大竹(第一課 長)			刑事統計年報改良研究議案	極秘印	印刷[謄写 (タイプ、手 書)]	司法省用 箋	1 綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
79 - 31	第一回成案(統)刑事統計年報改良研究議案(上訴審事件諸事件)	司法省調査部 刑事統計係		昭和14年11月20日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 32	第一回成案(統)刑事統計年報改良研究議案(有罪犯人ノ全現象、捜査事件、予審事件、第一審事件)	司法省調査部 刑事統計係		昭和14年7月24日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 33	第二回整理行刑統計年報改良研究議案	司法省調査部 行刑統係		昭和14年11月21日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
79 - 34	[刑事及び行刑統計研究会議通知]	日沖憲郎(司法 省調査部第三 課)	太田耐造	昭和14年11月29日			印刷[謄写 (手書)]		1 枚		
79 - 35	司法研究所改組案						印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 枚		
79 - 36	刑事局会議通知	大竹(第一課 長)		1月22日	支那司法制度調査委員会官制 案	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		
79 - 37	政務局法務担当事務						印刷[謄写 (タイプ)]		1 枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80	思想部協議事項 事務参考書類			昭和5年9月～16年7月					1冊		
80 - 1	思想部協議事項	司法省思想部 第五課第六課		昭和14年4月5日～ 15年5月3日	「昭和十四年四月五日刑事局思想部連絡会議打合事項要領」(秘印)、「第五、第六課連絡会議決定事項」(5月3日)、「第五、第六課連絡会議決定事項」(昭和14年5月12日、秘印)、「昭和十四年五月二十三日刑事局思想部連絡部会議打合事務要領」、「昭和十四年六月二十三日刑事局思想部連絡会議打合事務要領」(秘印)、「昭和十四年九月二十九日」、「刑事第五、第六課長、囑託、雇事務分担」(昭和15年5月3日)、「第五、第六両課事務打合決定事項」(昭和15年3月20日)	目次番号1	印刷[謄写]	主に司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80 - 2	刑事局事務分担、思想五六課事務分担	司法省刑事局 思想部第五課・ 第六課		昭和15年4月30日～ 8月6日	「刑事局第五、第六課事務概要」、「刑事局第五、第六課職員及負担事務」、「刑事局長引継第六課所管事項」、「第六課属・嘱託事務分担」、「宮城控訴院管内重要事件」、「思想事件(六課関係)ノ重要ナルモノ」、「事件処理表(天理本道、三里三腹元、天理三輪公、根株天理教、燈台社、宗教関係)」、「各種出版禁止処分表(「支那事変前後ニ於ケル不穩落書調査表」)」、「国家主義関係事件処理表」、「第六課属ノ報道及通報書類処理数」、「思想(第五、第六)課事務分担表」、「刑事局事務分担整備ニ関する事務官の協議原案」、「刑事局事務分担整備案」、「刑事局第五課属、嘱託、雇事務分掌」(昭和15年5月18日)、「刑事局会議通知(甲)」(8月6日)、「刑事局会議通知(甲)」(8月1日)	目次番号2	ペン、印刷	主に司法省用箋			
80 - 3	五六課購入図書新聞雑誌	司法省刑事局 思想部第五課・ 第六課			「第五課、六課ニ於テ購入検閲シ得ル定期刊行物左ノ如シ」	目次番号3	ペン	司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80 - 4	印刷所関係	司法省刑事局 思想部第五課		昭和15年5月30日～ 9月16日	「昭和十四年十一月以降思想部 発行印刷物ノ発行所用日数調」、「 思想関係印刷物残部調」、「思想部 印刷物配布数等調」、「昭和十四年 十一月以降思想部発行印刷物ノ 発行所用日数調」、「昭和十五年七 月「思想特報」発行要綱」、「省内印 刷所所員調」(昭和15年9月16日)、 〔印刷物配布先一覧〕、「思想関係 出版物」、「昭和十二年乃至昭和十 四年延員数ヨリ見タル発行状況」、 「省内印刷所拡充整備ニ関スル意 見書」、「省内印刷所所員調」(昭和 15年9月16日、付箋付)	目次番号4	ペン、印刷				
80 - 5	宗教関係	[司法省刑事 局]		昭和15年10月21日	「恐多記事事件関係未済調」(昭和 15年10月21日)、「幸徳事件に関し」	目次番号5	ペン				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80 - 6	思想判検事 検事局思想部	[司法省刑事局]		昭和5年9月1日～16年4月21日	「思想係検事配置一覧」、「思想係検事配置表」、「思想係検事配置予定表」、「思想係検事在任期間一覧表」(昭和15年10月10日)、「東京刑事事地方裁判所検事局思想部拡充案」(昭和15年9月)、「検事補制度設置要綱案」、「思想部検事事件分担表」(昭和15年12月2日)、「未済思想事件(身柄)内訳」、「東京刑事事地方裁判所検事局拡充案」(昭和16年1月6日)、「思想係検事異同ノ件」(昭和16年1月1日、4月21日)、「東京刑事事地方裁判所検事局(昭和十五年)取扱事件ニ於ケル普通事件ト思想事件トノ間ノ件数及人員比較」(秘印)	目次番号6	ペン、印刷	主に司法省用箋、東京刑事事地方裁判所検事局用箋			
80 - 7	思想特別研究	[司法省刑事局]		昭和15年9月	「思想特別研究ノ題目」、「昭和十五年度思想特別研究員ニ対スル刑事局長指示」、「第三回(昭和十五年度)思想特別研究員」(昭和15年9月19日)、「昭和十五年度思想特別研究員ニ対スル刑事局長指示」	目次番号7	印刷[謄写]	司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80 - 8	思想、会同関係				「思想実務家会同に於て開陳されたる主要なる実務刷新意見」、「昭和十五年控訴院管内思想実務家会同日程」、「平松事務官札幌控訴院管内思想実務会同参列ノ為出張旅行日程」(手書印刷版と活字印刷版)、「大阪控訴院管内思想ブロック会議へ出勤ノ為大坂控訴院へ出張日程一覧」、「昭和十五年度思想特別研究」(「コミンテルンの戦術戦略の変遷」等)、「昭和十五年度思想特別研究」(「欧米諸国に於ける詭激思想取締の実情」等)、「昭和十五年度思想特別研究員に対する刑事局長指示」、「思想特別研究ノ題目」	目次に記載なしだが、本文はインデックスで仕切られ、標題のタイトルが付され編綴されている	印刷[謄写]	司法省用箋			
80 - 9	[各事件報告様式変更]			大正8年12月26日～昭和15年6月	五課六課の報告書、統計のうち、工場法違反、暴力行為等処罰、治安維持法違反等の報告様式の変更について十数年分の検事総長宛変更伺(写)を綴ったもの	目次に記載なし	ペン、印刷	司法省用箋			
80 - 10	五六課 関係諸表				「刑事局第五第六思想係関係諸表」	目次番号10	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
80 - 11	[書類整理方法]				「整理方法」、「書類整理状況」	目次に記載なし	ペン	司法省用箋			
80 - 12	[刑事局第五課、第六課組織定員、事務分掌等]			昭和15年12月～昭和16年4月	「刑事局第五、第六課属以下定員」、「司法省刑事局第二課事務分掌」、「経済通報整理内規」(昭和16年4月)、「司法省分課規定」(昭和15年12月1日)、「思想(第五、第六)課事務分担内規」(極秘印)	目次に記載なし	ペン、印刷	司法省用箋あり			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
80 - 13	池田刑事局長ニ対スル思想関係報告事項			昭和16年7月30日		目次に記載なし	印刷[謄写]	大日本帝国政府用箋			
81	情報局関係			昭和12年7月～16年7月					1冊 (簿冊解体前)		
81 - 0	[表裏表紙板・目次]					冒頭頁に目次あり。目次と編綴物は一致。1冊に編綴されていたが綴紐劣化につき簿冊を解体して、1件ずつフォルダに収納。	墨書、ペン		2枚 + 4枚	綴紐、数片	
81 - 1	内閣情報部関係職員名簿並事務分担表			昭和15年9月26日		部外秘印	ペン	司法省用箋	1綴 + 1枚		
81 - 2	情報局設置要綱			昭和15年9月26日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
81 - 3	情報局機構案			昭和15年9月28日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
81 - 4	新聞指導要領其ノ十二	内閣情報部		昭和15年9月27日		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
81 - 5	情報局に対する希望意見	司法省刑事局		昭和15年10月3日			印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1綴		
81 - 6	情報局官制				公布案、情報局定員表(大蔵省諒 済済)	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
81 - 7	新聞記事差止関係事項調	内務省警保局		昭和15年9月20日	陸海軍及外務省令関係事項 国家総動員機密保持の為の発表 禁止事項	厳秘と印刷	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
81 - 8	国家総動員機密保持者ノ為ノ発表禁 止事項解説	企画院		昭和15年3月		秘と印刷	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
81 - 9	国家総動員法第二十条ニ関スル件(勅 令案)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
81 - 10	国家総動員法第二十条ニ基ク勅令(私 案)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
81 - 11	国家総動員法施行要領				第20条関係		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1枚		
81 - 12	記事掲載制限令(案)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋	1枚		
81 - 13	新聞紙掲載制限令(勅令案)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋	1綴		
81 - 14	出版物掲載制限令(案)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋	1綴		
81 - 15	新聞紙其ノ他ノ出版物掲載ニ関スル件(勅令案)					極秘と印刷	印刷[謄写 (タイプ)]		3枚		
81 - 16	新聞紙其ノ他ノ出版物掲載ニ関スル件(勅令案)	司法省刑事局		昭和15年11月4日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
81 - 17	新聞記事差止関係事項調(第十五号第十六号)整理表						印刷[謄写 (手書)]		2枚		
81 - 18	外交轉換ニ関スル輿論指導方針協議ニ関スル件	司法省刑事局		昭和15年9月26日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1綴		
81 - 19	新聞紙等ニ対スル掲載ノ制限ニ関スル勅令要領案			12月10日		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
81 - 20	国家総動員法第二十条第一項違反ノ罪(新聞紙等掲載制限令違反)稟議方ノ件依命通牒	秋山要(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和16年1月23日			印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
81 - 21	国家総動員法ニ依ル新聞紙其ノ他ノ出版物ノ取締ニ関スル件	情報局総裁	警視總監・各府県長官	昭和16年1月22日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
81 - 22	陸軍省令第二十四号ニ依ル検閲事務取扱ニ関スル件	陸軍省軍務局長・内務省警保局長	各庁府県長官	昭和12年7月30日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
81 - 23	陸軍省令第二十四号違反同法処分ノ取締ニ関スル件	内務省警保局図書課長	警視庁特高部長・各府県警察部長	昭和12年8月5日			印刷[謄写(タイプ)]	東京刑事地方裁判所検事局用箋	1綴		
81 - 24	内務省警保局ニ於ケル刑事事件関係新聞紙掲載差止事項調					秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
81 - 25	輿論調査参考資料(四)	内閣情報部		昭和15年6月20日		部外秘印	印刷[謄写(タイプ)]		(16枚) 1綴		
81 - 26	輿論調査参考資料(五)	内閣情報部		昭和15年7月9日		部外秘印	印刷[謄写(タイプ)]		(28枚) 1綴		
81 - 27	国家総動員法第12条ニ依ル勅令第三十七号新聞紙等掲載制限令事務取扱ニ関スル情報局第四部長ノ依命通牒ニ関スル交渉経緯報告	澤田(刑事局事務官)		昭和16年3月19日			ペン	大日本帝国政府用箋	(20枚) 1綴		
81 - 28	軍用資源秘密保護法第二条但書ノ指定ニ関スル件通牒	黒川渉(司法省刑事局長)		昭和14年10月19日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
81 - 29	日仏間ニ於ケル仏印ノ共同防衛取極ニ関スル記事取締方針並仏印ニ関スル共同防衛協定成立ニ伴フ与論指導方針ニ関スル件	司法省刑事局第六課長	大審院検事局・控訴院検事局・地方裁判所検事局思想係検事	昭和16年7月30日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
82	出版			昭和12年7月～17年2月	出版統制関係の命令、取締	題箋に太田印、冒頭に目次あり	墨書		1冊		もと75〔資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」〕に一括
82 - 1	陸軍省令第二四号違反司法処分ノ取締ニ関スル件	内務省警保局 図書課長	警視庁特高部長・各府県警察 部長	昭和12年8月5日	「外務省令二一号ニ依ル新聞記事取締ニ関スル件」も含まれる		印刷〔謄写 (タイプ)〕	東京刑事 地方裁判 所検事局 用箋			
82 - 2	国家総動員法ニ依ル新聞紙其ノ他ノ出版物ノ取締ニ関スル件	情報局総裁	警視総監・各府 県長官	昭和16年1月22日		極秘印	印刷〔謄写 (タイプ)〕	司法省用 箋			
82 - 3	陸軍省令第二四号ニ依ル検閲事務取扱ニ関スル件	陸軍省軍務局 長・内務省警保 局長	各府県長官	昭和12年7月31日			印刷〔謄写 (タイプ)〕	司法省用 箋			
82 - 4	半沢玉城検挙顛末	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部			国家総動員法違反(新聞紙等掲載制限令関係)事件顛末	極秘印	印刷〔謄写 (タイプ)〕	大日本帝 国政府用 箋			
82 - 5	半沢玉城聴取書				半沢玉城聴取書	極秘印	印刷〔謄写 (タイプ)〕	大日本帝 国政府用 箋			
82 - 6	城戸幡太郎氏の反国体的左翼思想				諸著作から当該箇所を抜粋したもの		印刷〔謄写 (タイプ)〕	司法省用 箋			
82 - 7	「アメリカの平和条件」			昭和16年11月5日	ジャパン・タイムス・アンド・アドバタイザー紙論説欄掲載		印刷〔謄写 (タイプ)〕				
82 - 8	新聞紙現在数			昭和16年10月末日	府県別、有保証新聞、無保障新聞の別、新聞社出資状況調		印刷〔謄写 (タイプ)〕				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
82 - 9	「謹んで政府並に軍当局に建白す」	赤尾敏(建国会)		昭和17年1月27日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
82 - 10	山本勝市「警戒すべき三つの傾向」	司法省第六課		昭和17年2月20日	山本勝市(文部省精神文化研究所々員)の自由主義的な講演を第6課で清書	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋,大日本帝国政府用箋			
83	新聞記事取締事項			昭和12年9月～17年2月			墨書		1冊		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は,もと麻紐で一括
83 - 1	軍二関スル新聞記事取締通牒写	司法省刑事局		昭和12年9月		秘と印刷	印刷				
83 - 2	新聞記事差止関係事項調 第十三号	内務省警保局		昭和13年7月15日		極秘と印刷	印刷				
83 - 3	新聞報第二十七条陸軍令第二十四号に依ル「新聞掲載禁止事項ノ標準」改訂ニ関スル件	秋山要(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和15年10月25日		極秘と印刷	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 4	新聞紙法第二十七条陸軍省令第二十四号ニ依ル「新聞掲載記事拒否判定要領」並「新聞掲載禁止事項」改訂ニ関スル件	秋山要(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和16年4月17日	陸軍次官よりの移牒	極秘と印刷、付箋貼付	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 5	新聞指導要領写送付ノ件	黒川涉(司法省刑事局)	検事総長・検事長・検事正	昭和14年11月14日	新聞記事取扱方針其の一～其の六	秘と印刷	印刷[謄写(手書、タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
83 - 6	支那新中央政府成立ニ関スル輿論指導要領送付ノ件	黒川渉(司法省刑事局)	検事総長・検事長・検事正	昭和15年1月10日		極秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
83 - 7	「言論ノ取締ニ関スル件」	内務省海保局保安課長	警視庁特高部長・警視庁官房主・各庁府県警察部長	昭和15年4月2日	注意スベキ言論ノ事例	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 8	国家総動員関係記事掲載禁止ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和17年1月6日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 9	国家総動員関係記事掲載禁止ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和17年1月8日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 10	国家総動員関係記事掲載禁止示達ノ内容ニ関スル件	司法省刑事局第六課長	大審院検事局・控訴院検事局・地方裁判所検事局思想係検事	昭和16年8月27日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
83 - 11	新聞掲載禁止事項調	司法省刑事局		昭和17年1月15日		極秘印	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
83 - 12	国家総動員関係記事掲載禁止示達事項ノ禁止趣意書送付ノ件	司法省刑事局第六課長	大審院検事局・控訴院検事局・地方裁判所検事局思想係検事	昭和17年2月24日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
84	満洲国同盟国外国関係			昭和13年1月～14年3月					(簿冊解体前1冊)		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
84 - 0	[表裏表紙板]					1冊に編綴されていたが綴紐劣化につき、簿冊を解体して、1件ずつフォルダに収納	墨書		2枚	綴紐、1本	
84 - 1	[外国人入国滞在退去に関する件、検討会議配布物]			昭和13年8月2日	外国人ノ入国滞在及退去ニ関スル件、入国許可願、入国許可証、短期間旅行証明書下附願、参照法令、樺太国越境表等	書込みあり、付箋貼付	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
84 - 2	刑事局会同通知				天津総領事よりの照会、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券偽造罪ニ関スル管轄ノ件		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 3	[同盟国ニ於テ刑ニ処セラレタル者ニ対スル法令ノ適用ニ関スル件]	片倉衷(関東軍参謀部第四課高級課長)	影佐禎昭(陸軍省軍務局軍務課長)	昭和13年1月17日	参考資料として回付されたもの	付箋貼付	印刷[謄写(手書)]		1綴		
84 - 4	[関東裁判令中改正 検討会議配布資料]			昭和13年12月25日	満洲国ニ於ケル治外法権ノ撤廃及び南満洲鉄道付属地行政権移譲ニ関スル日本国南満洲条約	付箋貼付	印刷[謄写(手書)]	司法省用箋	1綴		
84 - 5	同盟国ニ於テ刑ニ処セラレタル者ニ対スル法令ノ適用ニ関スル件				施行案	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1枚		
84 - 6	満洲国ニ於ケル前科調査ノ施設ニ就テ						印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋	1綴		
84 - 7	[満洲国系法令適用事例につき調査依頼]	松阪広政(司法省刑事局長)	刑事総長・検事長・検事正	昭和14年3月18日			印刷[謄写(手書)]		1枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
84 - 8	刑事局会議通知	荻野(第四課長)	太田耐造	昭和14年2月20日	満洲国における領事館裁判の廃止に関する件		印刷[謄写(手書)]	司法省用箋	1綴		
84 - 9	刑事局会議通知	荻野(第四課長)	太田耐造	昭和14年2月10日	領事裁判を行う帝国領事館は日満司法事務共助法により満洲国法院又は検察庁と司法事務共助を為し得るや		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 10	刑事局会議通知	大竹(第一課長)・荻野(第四課長)	太田耐造	昭和14年2月7日	前科を日満両国共通と為す制度を設けることの可否		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 11	刑事局会議通知	加納(事務官)		14日	法律事務取扱の取締に関する法律は領事裁判の行はるる地域にも適用あるものなりや		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 12	「清国」及「朝鮮国」在留帝国臣民取締法				明治29年4月13日法律第80号		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 13	海峡植民地治安取締新条令ニ関シ報告ノ件	岡本一策(在新嘉坡)	有田八郎(外務大臣)	昭和14年3月27日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 14	刑事局会議通知	大竹(第一課長)・荻野(第四課長)		5月6日	経済実務家会同における法務大臣訓示案及刑事局長支持案に就いて 他		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
84 - 15	刑事局会議通知	伊能(事務官)		6月26日	支那に於いて領事裁判権を行うことを得る領事館は在支に本人の支那以外の地域における犯罪に付いて管轄権を有する哉		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 16	刑事局会議通知	中西(第三課長)	太田耐造	10月21日	司法事務共助連絡会議協議事項		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
84 - 17	刑事局会議通知	中西(第三課長)		11月28日	司法事務共助法の運用方法 他		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
85	左翼関係			昭和13年2月～17年5月		表紙に大田の印。裏表紙がなく、最終頁がよれていたのので、裏表紙を作って付した。	墨書		1冊		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249はもと麻紐で一括
85 - 1	「コミンテルン」ノ青年層獲得政策ニ関スル件	松阪広政(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和13年9月5日		厳秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
85 - 2	日本共産主義者団検挙ニ関スル件	松阪広政(司法省刑事局長)	検事長・検事正	昭和13年10月4日		厳秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
85 - 3	日本共産主義者団関係検挙調			9月27日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
85 - 4	海外ヨリ密送セラレタル左翼宣伝印刷物調	司法省刑事局		昭和13年11月19日		秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 5	日本共産党ノ「コミンテルン」ニ宛テター九三八年度上半期報告ノ全訳及其ノ要旨写送付ノ件	松阪広政(司法省刑事局長)	大審院長・検事総長・控訴院長・検事長・地方製番所長・検事正	昭和13年12月3日		秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
85 - 6	日本共産主語団体使用ノ暗号写送付ノ件	松阪広政(司法省刑事局長)	検事正・検事長	昭和13年12月6日		極秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
85 - 7	第四回国際極東代表部委員会ノ存在ト蘇連側ノ第四回国際運動対策ニ関スル件	松阪広政(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和13年2月27日		極秘と印刷	印刷[謄写(手書)]				
85 - 8	治安維持法違反被疑事件身柄罪体別表						印刷[謄写(タイプ)]	東京刑事地方裁判所検事局用箋			
85 - 9	事件分担				担当検事と担当事件一覧		印刷[謄写(タイプ)]	東京刑事地方裁判所検事局用箋			
85 - 10	最近に於ける思想運動の概要	池田検事(大検)		昭和14年5月中旬			印刷[謄写(タイプ)]	大審院検事局用箋			
85 - 11	特別要視察人所在不明者調送付ノ件	松阪広政(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和14年5月22日			印刷[謄写(タイプ)]				
85 - 12	日本国ニ在ル「ソヴィエト」社会主義共和国連邦通商代表部ノ法律的地位ニ関スル我方対案					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	外務省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 13	唯物論研究会創立活動	三枝博音			三枝の手記写	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 14	[一麦会組織図]					秘印。袋とじ状に綴じ込まれていて中身が見えなかったの で、ポケットを作成し綴り込んだ。	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 15	唯物論研究会ニ対スル三枝博音手記 抜粋	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部				書込みあり、秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 16	既刊左翼思想関係出版物ニ関スル発 売頒布禁止並差押処分方ニ関スル指 令書写送付ノ件	刑事局第六課 長	地方裁判所思 想係検事			極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 17	学生グループ事件組織系統及判決結 果表	東京控訴院検 事局		昭和15年9月			印刷[謄写 (手書)]				
85 - 18	東京地方に於ける党並に全協再建運 動関係検事人員調	司法省刑事局 思想部		昭和15年3月18日			印刷[謄写 (手書)]				
85 - 19	中国共産党東京支部事件概要			昭和15年11月20日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 20	新体制運動ニ対スル思想犯保護対象 者ノ動向ニ関スル件報告(第二回報告)	梅村馨(秋田保 護観察所長)	森山武一郎(司 法大臣官房保 護課長)	昭和15年11月22日		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	秋田保護 観察所用 箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 21	土屋喬雄教授ノ言動ニ関スル伊藤隆文(帝大学生)聴取書写	警視庁特高第一課		昭和16年1月11日		極秘印	印刷[謄写(手書)]				
85 - 22	三・一五、四・一六事件当時ニ於ケルコミンテルント我國共産党トノ連絡概況	司法省刑事局思想部		昭和16年2月21日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
85 - 23	三・一五、四・一六事件当時ニ於ケルコミンテルント我國共産党トノ連絡概況	司法省刑事局思想部		昭和16年2月13日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
85 - 24	最近ニ於ケル左翼思想ノ情況ト其ノ特徴	司法省刑事局思想部		昭和16年2月8日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
85 - 25	三・一五、四・一六事件当時ニ於ケルコミンテルント我國共産党トノ連絡概況	司法省刑事局思想部		昭和16年2月21日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
85 - 26	中国人汪叔子等ニ対スル治安維持法並軍機保護法違反事件、無国籍土人エリメイ外七名ニ対スル軍機保護法違反事件						ペン	大日本帝国政府用箋			
85 - 27	治安維持法違反事件分担表			昭和16年6月20日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
85 - 28	国防保安関係事件分担表			昭和16年6月20日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 29	要視察人(転向系)名簿	特高第二課		昭和16年4月		秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 30	治安維持法違反事件分担表			昭和16年5月28日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 31	日本に於ける共産党ノ検挙並取り調上の要請	長谷川瀏(東京控訴院検事)		昭和15年6月		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 32	[左翼事件公判情况一覽]						ペン	司法省用箋			
85 - 33	治安維持法違反要予防拘禁受刑者釈放年度別人員調						印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
85 - 34	[有沢弘巳]				保釈出所後の状況		ペン	大日本帝国政府用箋			
85 - 35	[広島地域における左翼活動の状況]					前欠カ、書込みあり	印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 36	[治安維持法検挙者一覽]					極秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 37	治安維持法受刑者変更刑期一覽表					秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 38	再関図書目録						印刷[謄写 (タイプ)]	内務省用箋			
85 - 39	[大内兵衛起訴理由]					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
85 - 40	[左翼系研究会系統図]					たたまれて綴りこまれている	印刷				
85 - 41	質疑事項	青森県			軍機保護法該当案件の問い合わせ	書込みあり、極秘印	印刷[謄写 (手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 42	「京大俳句」関係事件概要						印刷[謄写 (手書)]				
85 - 43	[検挙日、起訴日一覧]						ペン	裁判所検 事局用箋			
85 - 44	日本共産主義者団関係検挙調			9月13日		極秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 45	日本共産主義者団第二次検挙予定表					極秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 46	日本共産主義団の定義					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
85 - 47	新体制運動ニ対スル認識				大野圭吉供述内容をまとめたもの	書込みあ り	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 48	[労農派教授グループ公判情況一覧]						ペン	大日本帝 国政府用 箋			
85 - 49	左翼運動状況報告						印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 50	昭和十五年六月二十四日以降検挙ノ「 党」再建運動概況追加報告					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	東京刑事 地方裁判 所検事局 用箋			
85 - 51	詭激思想懷抱者(共産主義、無政府主 義)仮釈放上申者ノ現在留置者調			10月末日			ペン	司法省用 箋			
85 - 52	日本国内に於ける共産運動の将来性					極秘印、「 高等官取 扱保管」と の朱書	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
85 - 53	「コミンテルン」ト治安維持法トノ関係「コミンテルン」ノ目的遂行罪ニ関スル起訴状ノ難形並若干ノ資料及注意	名古屋控訴院 検事局思想部				極秘印	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 54	全農全国会議第一回全国大会議案	全農全国会議 全国委員会		1932年4月5日～6日			印刷				
85 - 55	日本における「ソヴィエト」社会主義共和国聯邦間ノ関係ヲ律スル基本的法律ニ関スル条約並關係議定書				大正14年2月27日条約第五号の書き写し		ペン	大日本帝国政府用箋			
85 - 56	第一篇左翼学生運動						印刷[謄写 (手書)]				
85 - 57	米穀持問題(教材)	加藤四海			米騒動の背景分析	書込みあり	印刷[謄写 (手書)]				
85 - 58	フランス革命研究史	山田珠樹					印刷[謄写 (タイプ)]				
85 - 59	プロレタリア短歌運動ニ対スル認識	渡辺順三		昭和17年5月		頁破損あり	印刷[謄写 (手書)]				
86	蘇連関係			昭和14年6月～16年8月	ソ連の最新情報について、ソ連国内で発行された雑誌等から翻訳・入手したものを綴ったもの	表紙題箋に太田印	墨書		1冊		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
86 - 1	蘇連邦大使館編述「日本歴史概論」ト題スル論文入手ニ関スル件	安倍源基(警視總監)	児玉秀雄(内務大臣)・各庁府県長官・東京刑事地方裁判所検事正	昭和15年2月22日	論文の翻訳	極秘印	印刷[謄写(手書)]				
86 - 2	コミンテルン書記長デイミトロフの論文に示されたる「下からの単一人民戦線方策」概要				1935年10月にコミンテルン機関紙に掲載された「戦争と資本主義諸国の労働階級」の論文要旨		ペン	大日本帝国政府用箋			
86 - 3	戦争と資本主義国家の労働階級				コミンテルン紙8～9月に掲載されたG・ヂミトロフの論文翻訳		印刷[謄写(手書)]				
86 - 4	一九四〇年テーゼ				リツフマン「戦争と資本主義国の労働階級」翻訳	秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
86 - 5	[日本国有鉄道従業員組合結成準備会関係書類]			昭和15年5月12日～22日	組織系統図、設立宣言草案、交通運輸労働組合同業準備会暫定規約草案、行動要領草案、行動要領、日本国有鉄道従来従業員組合結成準備会暫定規約	極秘印	印刷[謄写(手書、タイプ)]				
86 - 6	国家社会主義テーゼ草案				テーゼ草案の他、国家社会主義派運動ノ状況ニ関スル件、国家社会主義組織図からなる		印刷[謄写(手書)]				
86 - 7	今春チタ市ニ於ケルコミンテルン極東会議ノ件	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年3月22日	3月18日日露通信掲載記事翻訳	秘印	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
86 - 8	「ソ」連戦時法令	司法省刑事局 第四課			「ソ」連邦特定地域ニ戒厳布告ニ 関スル「ソ」連邦最高会議幹部令 他		印刷[謄写 (タイプ)]				
86 - 9	封独抗戦に立つ スターリンの印象	佐野博		昭和16年7月8日	スターリン主義没落予想の立場 からの論述	秘印、東京 保護観察所印	印刷[謄写 (タイプ)]				
86 - 10	特高資料第九輯 コミンテルン第七回 世界大会主要決議	警保局保安課				極秘と印刷	印刷[謄写 (タイプ)]				
86 - 11	社会主義国ト国際プロレタリアート闘 争(「ディミトロフ」)	調査部第三課		昭和14年6月	「プラウダ」掲載デイミトロフ論文 の翻訳	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
86 - 12	「ソ」連情勢資料第二九号(五月上旬「 ソ」連紙ニ依ル)			昭和14年6月7日		秘印、正 誤表はI ～IIペー ジの間に 挟み込み	印刷[謄写 (タイプ)]			正誤表、1 枚	
86 - 13	ソ連に於ける教育制度の概要	土方敬太郎		昭和16年8月	学問的教育、政治的教育、其の 他、私の経歴	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
87	右翼関係			昭和14年11月～17 年5月	主に昭和16、17年年中の平沼狙 撃事件など右翼事件の捜査状況、 受刑者状況、事務状況について 綴ったファイル	題箋に太 田印、冒 頭頁に目 次あり。 最後尾に 綴られた2 文書は目 次に記載 なし。	墨書	司法省用 箋	1冊		
87 - 1	国家主義団体員犯罪未済事件一覧表 (神兵隊事件関係者ヲ除ク)			昭和14年11月30日		目次番号 1	印刷[謄写 (手書)]				
87 - 2	神兵隊被告人動静調			昭和15年4月14日		目次番号 2	ペン	司法省用 箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
87 - 3	右翼特殊事件受刑者一覧	司法省行刑局		昭和14年6月	血盟団、五一五、二二六事件	書込みあり、目次番号3	印刷[謄写(手書)]				
87 - 4	右翼テロ事件一覧表				事件発生年度、罪名、被告人氏名、備考	目次番号4	ペン	東京刑事地方裁判所検事局用箋			
87 - 5	重臣狙撃不穏計画事件発表二関スル件				清水清爆発物取締規則違反、殺人予備被告事件について	目次番号5	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
87 - 6	重臣狙撃事件記事差止中止一部解除ノ件	東京刑事地方裁判所検事局			西山直彦	目次番号6	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
87 - 7	平沼国務相狙撃事件概要			昭和16年8月15日		書込みあり、目次番号7	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 8	平沼国務相狙撃事件第二回報告			昭和16年8月16日		秘印、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 9	平沼国務相狙撃事件発生ノ件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和16年8月14日	事件発生当日のもので新聞対応等	極秘印、目次番号8	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 10	重臣狙撃事件新聞記事差止ニ違反シタル新聞紙ニ対スル司法処分ノ件	池田克(司法省刑事局長)	検事正	昭和16年8月14日		極秘印、目次番号9	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋,司法省用箋			
87 - 11	平沼国務相狙撃事件捜査状況ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和16年8月18日		極秘印、目次番号10	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
87 - 12	平沼国務相狙撃事件取調状況二関スル件			昭和16年8月18日 ～8月29日	8月18日午後1時、19日正午、20日午前10時、21日午前10時、22日午前10時、23日正午、25日午前10時、26日午前10時、27日午前10時、28日午前10時、29日午前10時、30日午前10時毎の捜査状況	秘印、目次番号11	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国用箋			
87 - 13	平沼国務相狙撃事件二関スル外国新聞等ノ論調	司法省刑事局		昭和16年8月		秘印、目次番号12	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国用箋			
87 - 14	平沼国務相襲撃事件捜査状況			昭和16年9月8日		秘印、目次番号13	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
87 - 15	平沼国務相狙撃事件捜査状況二関スル件			昭和16年9月12日		秘印、目次番号14	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国用箋			
87 - 16	被告人佐々井一晃外八名ニ対スル爆発物取締罰則違反並殺人予備等被告事件判決結果二関スル件			昭和16年8月25日		目次番号15	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国用箋			
87 - 17	平沼国務相狙撃事件ニ使用セシメタル拳銃ニ関スル件			昭和16年9月25日	太田宛ての在上海司法公による捜査報告をまとめたもの	秘印、目次番号16	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 18	まことむすび行進歌			昭和16年10月29日		極秘印、目次番号17	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 19	西山直外三名ニ関スル起訴事実通報	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年10月17日	「起訴事実通報」第19回	秘印、目次番号18	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 20	平沼国務大臣狙撃事件に就きて	井本壹吉(東京刑事地方裁判所検事局検事)		昭和16年10月25日	事件の背景、経緯、捜査結果をまとめた最終的な報告書	秘印、目次番号19	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 21	著名事件右翼受刑者 予防拘禁関係者			昭和16年11月	「著名事件右翼受刑者」、二二六事件	目次番号20	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
87 - 22	昭和十五年度ニ於ケル共產主義(左翼)運動並ニ国家革新運動(右翼)ノ概況			昭和16年1月10日		極秘印、目次番号21	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
87 - 23	重臣狙撃不穩計画新聞記者報道要領				皇道心理会による近衛狙撃未遂事件	目次番号22	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
87 - 24	七・五事件自第一至第十回公判経過			昭和17年2月20日 ～3月11日		目次番号23	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
87 - 25	七・五事件第十一回公判経過			昭和17年3月16日		目次番号24	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
87 - 26	七・五事件第十二回公判経過			昭和17年3月18日		目次番号25	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 27	七・五事件第十三回公判経過			昭和17年3月20日		目次番号26	印刷[謄写(タイプ)]				
87 - 28	翼賛選挙貫徹運動ヲ繞ル右翼其ノ他国民各層ノ動向	司法省刑事局			右翼方面、政界方面、地方指導層方面、大政翼賛会及び翼賛壮年団方面の動向、翼賛選挙貫徹運動壮年団実施要領と各レベルの指導者の氏名と動向	目次番号27。挟み込み資料(付属資料)はポケットを作成し、挟んであった場所に綴った。	印刷[謄写(手書)]	大日本帝国政府用箋		「第一結社「建国会」ノ定義」、同一2枚	
87 - 29	立憲養成正会農地制度改革同盟に対する政治結社不許可理由要旨	内務省警保局		昭和17年3月7日～23日	配布理由書(太田作成各検事局思想係検事宛)、立憲養成正会農地制度改革同盟に対する政治結社不許可理由要旨(内務省警保局)、「立憲養成正会ノ不許可処分ニ伴フ指導取締ニ関スル件」(内務省警保局長兼警視總監各庁府県長官宛)	目次番号28	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
87 - 30	七・五事件判決結果			昭和17年3月30日		目次番号 29	印刷[謄写 (タイプ)]				
87 - 31	大東亜戦争勃発二伴ふ右翼情勢並満州事変後の右翼テロ事件一覧表				太田の筆による情勢分析、一覧表、「前外務大臣松岡洋右殺人予備事件」、「重臣襲撃不穩計画事件新聞記者要領」、「西山直等二対スル殺人未遂事件(平山元國務相狙撃事件)概要」からなる	目次番号 30	鉛筆、印刷 [謄写(タイプ、手書)]	司法省用箋			
87 - 32	産報検討資料其ノ二「産報」文化部長阪本氏び矯激不逞思想を再説し旧著「戯曲資本論」を指摘す	精神科学研究所		昭和16年11月		目次番号 31	印刷[謄写 (タイプ)]				
87 - 33	昭和十七年中四月九日内務省より左記連絡ありたり	司法省刑事局		昭和17年4月9日	当方会候補演説会場に応援にかけつけた中野正剛同伴者が銃を持ち込んでいた件	目次番号 32	印刷[謄写 (タイプ)]	警視庁用箋			
87 - 34	総選挙を繞る革新陣営の動向	東京刑事地方裁判所検事局	大審院検事局・控訴院検事局・地方裁判所検事局 各思想係検事	昭和17年3月30日		秘印、目次番号33	印刷[謄写 (手書)]	司法省用箋			
87 - 35	昭和十四年九月事務概要	特高第二課		昭和14年9月	主管別に各団体の動向をまとめたもの	極秘印。 目次番号 34。挟み込み資料(付属資料)はポケットを作成し、挟んであった場所に綴った。	印刷[謄写 (タイプ)]			「行書手本第八十四」、1枚	
87 - 36	頭山英三郎及本間憲一郎ノ五一五事件関係犯罪事績			昭和17年5月29日		目次番号 35	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
88 - 0	新築地劇団関係			昭和14年8月～15年8月	資料収納封筒	太田印	鉛筆		1枚		
88 - 1	新築地劇団資料	警視庁特高第一課		昭和14年8月	幹部一覧、公演内容等		印刷[謄写(手書)]		1綴		
88 - 2	新協劇団ノ沿革、現状並其ノ本質ニ就テ	警視庁特高第一課		昭和15年8月			印刷[謄写(手書)]		1綴		
88 - 3	新協劇団資料	警視庁特高第一課		昭和15年8月	幹部一覧、公演内容等		印刷[謄写(手書)]		1綴		
88 - 4	新築地劇団ノ沿革現状並其ノ本質ニ就テ	警視庁特高第一課		昭和15年8月			印刷[謄写(手書)]		1綴		
89	[翼賛選挙関係]			昭和14年8月～17年5月	選挙取締に関して刑事局作成の通牒類、内務省等関係者との連絡		なし		1冊		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249はもと麻紐で一括
89 - 1	選挙犯罪捜査ニ関スル件	木村尚達(検事総長)	検事正	昭和14年8月28日	「内務省主催ブロック会議ニ於ケル同省指示要旨」	目次番号1	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
89 - 2	選挙事務分担事項	刑事局長	課長・事務官	昭和17年2月16日	「衆議院議員選挙事務取扱要領」	目次番号2	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 3	翼賛選挙貫徹運動壮年団実施要領					秘印、目次番号3	印刷[謄写(タイプ)]				89-3～20は合綴
89 - 4	衆議院議員総選挙対策翼賛選挙貫徹運動基本要領			昭和17年2月18日		目次番号4	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 5	総選挙ノ心得ニ関スル件	大森洪太(司法次官)	控訴院長 他3名	昭和17年3月4日		極秘印、目次番号5	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 6	言論関係法令違反ノ犯罪事件被告方ノ依命通牒	刑事局長	検事総長 他2名	昭和17年3月9日		目次番号6	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 7	選挙関係特報 三月六日在郷軍人会幹部会に於ける佐渡軍務課長講演要旨	刑事局第一課				目次番号7	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
89 - 8	衆議院議員選挙ニ際シ選挙運動ノ為犯シタル言論関係法令違反ノ犯罪事件ニ関スル稟議及報告方依命通牒	刑事局長	検事総長 他2名	昭和17年3月9日		目次番号8	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
89 - 9	選挙事務並恩赦事務分担ノ件	刑事局長	刑事局課長・事務官・属	昭和17年3月30日		目次番号9	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 10	衆議院議員選挙ノ情况報告及事件処分等ニ関スル件通牒	池田卓(司法省刑事局長)	検事正	昭和17年3月10日		秘印、目次番号10	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 11	大東亜戦争完遂翼賛選挙貫徹運動実施ニ関スル件通牒	池田卓(司法省刑事局長)	検事総長 他2名	昭和17年3月11日		目次番号11	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 12	選挙法令ノ運用ニ関スル件	池田卓(司法省刑事局長)	大審院長 他5名	昭和17年3月14日		目次番号12	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 13	衆議院議員選挙法ノ疑義ニ関スル件通牒	池田卓(司法省刑事局長)	検事総長 他2名	昭和17年3月16日		目次番号13	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 14	選挙期日公布前ノ議会報告演説会等ノ取扱ニ関スル件依命通牒	池田卓(司法省刑事局長)	検事総長 他2名	昭和17年3月14日		秘印、目次番号14	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 15	政治結社ノ選挙運動等ニ対スル選挙法令ノ運用ニ関スル件	池田卓(司法省刑事局長)	大審院長 他5名	昭和17年3月14日		目次番号15	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 16	選挙法令ノ疑義ニ関スル件	池田卓(司法省刑事局長)	大審院長 他6名	昭和17年3月24日		目次番号16	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 17	翼賛政治体制協議会ノ行為ニ対スル選挙法ノ運用ニ関スル件	池田卓(司法省刑事局長)	大審院長 他7名	昭和17年3月25日		目次番号17	印刷[謄写(タイプ)]				
89 - 18	選挙運動ノ自粛ニ関スル協定並警告事項ニ関スル件依命通牒	池田卓(司法省刑事局長)	検事正	昭和17年3月27日		秘印、目次番号18	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 19	衆議院議員選挙法ノ疑義ニ関スル件 通牒	池田卓(司法省 刑事局長)	検事総長 他2 名	昭和17年3月31日		目次番号 19	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 20	選挙法令ノ運用ニ関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	大審院長 他5 名	昭和17年4月1日		目次番号 20	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 21	選挙法令ノ疑義ニ関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	大審院長 他5 名	昭和17年4月7日		目次番号 22。目次 番号21と 綴順が逆 になっている。	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 22	衆議院議員選挙法ノ疑義ニ関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	検事総長 他2 名	昭和17年4月6日		目次番号 21。目次 番号22と 綴順が逆 になっている。	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 23	選挙公報ニ関スル件	司法省刑事局 第六課長	大審院検事局・ 控訴院検事局・ 地方裁判所検 事局思想係検 事	昭和17年4月8日		目次番号 23	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 24	地方庁ヨリ照会疑義					目次番号 24	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
89 - 25	選挙法令疑義其ノ一			3月5日～9日	警保局長照会	書込みあ り、目次番 号25	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 26	選挙法令疑義其ノ二			昭和17年2月20日	徳島弁護士会長岡林一美照会	目次番号 26	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 27	選挙法令疑義其ノ三				警保局長照会	目次番号 27	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 28	選挙法令疑義其ノ八			昭和17年3月31日	警保局長照会	目次番号 28	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 29	選挙法令疑義其ノ九			昭和17年4月8日	警保局電話照会	目次番号 29	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 30	選挙法令疑義其ノ一〇			[昭和17年3月]30日	警保局長照会	目次番号 30	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 31	疑義				選挙運動の方法について	付箋貼 付、目次 番号31	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 32	長野県照会					目次番号 32	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 33	選挙二関スル取締方針回答案			[昭和17年1月19日]	極会議にかけられたもので会議資料を綴ったもの	書込みあり、秘印、 目次番号 33	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 34	選挙法令疑義並判決令(追録)	内務省警保局		昭和17年2月		目次番号 34	印刷				
89 - 35	啓蒙運動の実施上注意ヲ要スル事項	内務省警保局		昭和17年3月		目次番号 35	印刷				
89 - 36	司法内務選挙対策打合			昭和17年2月17日	両省大臣局長級の打合せ概要	目次番号 36	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 37	同			昭和17年2月17日	「翼賛選挙貫徹運動第一回連絡会」(2月17日)	目次番号 37	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
89 - 38	翼賛選挙二関スル座談会出席者名	池田卓(司法省 刑事局長)	検事正	昭和17年3月5日	於司法省。翼賛会、各級裁判所検事、司法省局課長。	目次番号 38	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
89 - 39	実費、実物並報酬額等ノ協定標準更改二関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	検事正	昭和17年2月24日		目次番号 39	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 40	実費、実物並報酬額等ノ協定標準更改二関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	検事正	昭和17年3月9日		目次番号 40	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 41	翼賛選挙貫徹運動ヲ繞ル右翼其ノ他国民各層ノ動向送付ノ件	司法省刑事局 第六課長	大審院検事局・ 控訴院検事局・ 地方裁判所検 事局思想係検 事	昭和17年3月19日		目次番号 41	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 42	会同日程			昭和17年3月10日	4月4日～5日開催予定	目次番号 42	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 43	協議事項(案)				会間に際しての協議事項案、司法大臣訓示案	目次番号 43	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 44	選挙会同費				現職議員の部囑、各派ノ動向	目次番号 44	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 45	本会議に於いて論ぜられたる選挙に関する質疑応答及新聞論調(二月三日迄)					目次番号 45	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 46	角逐戦場に轡を並べる千八十名 候補者一覧(『読売新聞』切抜き)					書込みあり。挟み込み。	印刷				ポケットを作成して綴り込んだ
89 - 47	選挙ニ関スル想定質疑					目次番号 46	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 48	選挙ニ関スル勝田代議士との懇談事項				2月日内務次官官邸における勝田代議士と内務省警保局と司法省刑事局の懇談概要	目次番号 47	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 49	陸軍省法務局ノ解釈ト関係セル問題				応召者の復権	目次番号 48	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 50	捜査ニ関スル事項				取り調べ方法の留意点等	書込みあり 極秘印、目次番号49	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
89 - 51	協議項目				選挙期日公布前における行動規正等	目次番号 50	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
89 - 52	政府側ノ意見				第三者が意志を通じて行う独立の演説会に対する解釈等	書込みあり、目次番号51	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
89 - 53	衆議院議員総選挙対策	内務省地方局		昭和17年2月3日	翼賛選挙徹底運動基本要領(案)	書込み多数、目次番号52	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 54	今次選挙ニ際シ検討スベキ諸問題					書込みあり、目次番号53	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 55	議員側ノ意見					目次番号 54	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋			
89 - 56	第二衆議院総選挙に就いて				地方長官会議における司法大臣 挨拶案	書込みあ り、目次番 号55	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
89 - 57	思想上要注意の選挙運動情勢内報方 の件	司法省刑事局 第六課長	各司法裁判所 思想係検事		右翼、左翼、朝鮮人への注意	極秘印、 目次番号 56	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 58	刑事局長指示事項目次					書込みあ り、目次番 号57	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋			
89 - 59	今次一斉検挙関係検事局ニ支給スベ キ機密費額内訳(案)				府県別、事案別一覧	目次番号 58	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
89 - 60	衆議院議員総選挙ニ関スル記事取締 事項	内務省警保局 検閲課	警視總監・各庁 府県長官	昭和17年2月28日		目次番号 59	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋			
89 - 61	選挙法令ノ疑義ニ関スル件	池田卓(司法省 刑事局長)	大審院長 他5 名	昭和17年4月15日		目次番号 60	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 62	衆議院議員選挙法違反未決収容ニ関 スル件	正木亮(司法省 行刑局長)	拘置所長・刑務 所長・少年刑務 所長	昭和17年4月20日		目次番号 61	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 63	衆議院議員候補者ノ選挙違反起訴数 調	司法省刑事局		昭和17年5月4日		秘印、目 次番号62	印刷[謄写 (手書)]				
89 - 64	陣中見舞金ニ対スル選挙法令ノ解釈 ニ関スル件通牒	池田卓(司法省 刑事局長)	検事総長・検事 長・検事正	昭和17年5月19日		目次番号 63	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 65	今次衆議院議員総選挙に於ける思想 関係立候補者に関する調査	司法省刑事局		昭和17年5月22日		目次番号 64	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
89 - 66	総選挙ニ関スル感想	東京区裁判所 検事局調査部		昭和17年5月29日		目次に記載なし	印刷[謄写 (タイプ)]				
89 - 67	選挙期日公布後ニ於ケル翼賛選挙貫徹運動取扱ニ関スル件					書込みあり、極秘印、目次番号65	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
90	日本法理研究会関係書類			昭和14年11月～17年5月		題箋に太田印	墨書		1冊		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
90 - 1	日本法理研究会事業概要	日本法理研究会		昭和17年5月		冒頭に挟み込み	印刷				
90 - 2	中島弘道「日本固有の法理管確認の可能性」(『法学新報』50巻第2別刷)	中島弘道		昭和17年		冒頭に挟み込み	印刷				
90 - 3	日本法理研究所の設立に就いて						印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 4	日本法理研究会要領			昭和15年5月29日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 5	日本法理研究会活動要領			昭和15年5月25日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 6	日本法理研究会役員			昭和15年4月15日			印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
90 - 7	日本法理研究会綱領試案					書込みあり	印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 8	日本法理研究会設立趣意書案	塩野季彦(日本 法理研究会会長)		昭和15年9月		書込みあり	印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 9	法理研究に関する協議事項			昭和15年8月28日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 10	[協議会開催通知]	塩野季彦(日本 法理研究会会長)	太田耐造	昭和15年9月16日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 11	研究方法仮案			昭和15年9月20日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 12	法理に関する研究題目第一次仮案			昭和15年9月20日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 13	[懇談会開催通知]	塩野季彦(日本 法理研究会会長)		昭和15年11月6日～ 12月22日	10月22日、29日、11月9日、10月29 日、11月16日、11月18日に 出された開催通知、研究題目		印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 14	日本法理研究資料(七)				「新法典ハ倫常ヲ壊乱ス。」 [「法典実施延期意見」参考書より]		印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 15	日本法理研究会特別資料の二				子の親に対する名誉回復訴訟の 適否		印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
90 - 16	日本法理研究特別資料の一				日本法		印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 17	「日本固有法調査委員会」設置に関する反響			昭和14年11月22日	大日本新聞に掲載されたもの		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
90 - 18	[懇談会等開催通知]	塩野季彦(日本法理研究会会長)		昭和15年11月15日 ～昭和16年4月23日	昭和15年11月15日、12月10日、11月22日、27日、12月2日、6日、昭和16年1月10日、21日、23日、27日、2月1日、6日、8日、5日、12日、18日、21日、3月1日、5日、7日、17日、15日、4月1日、9日、16、23日に出された開催通知、研究題目		印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 19	刑事法理研究要領案			昭和16年4月23日			印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 20	[懇談会等開催通知]	日本法理研究会		昭和16年5月5日～9月12日	昭和16年5月5、12、19、29、6月11、29、19、27、20に出された開催通知、研究題目		印刷[謄写 (タイプ)]				
90 - 21	[第三部会等開催通知]	日本法理研究会		昭和16年10月13日 ～12月3日	昭和16年10月13、30日、11月7日、12月3、12日に出された開催通知、出欠表	最終頁に挟み込み	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
91	大川周明関係			昭和14年12月～15年5月	大川周明著「日本二千六百年史」が民間より告訴されたことをめぐり、刑事局と内務省の対応を綴ったもの	題箋に太田印、冒頭頁に目次あり。目次に記載のないものは補った。また目次番号14は綴られていない。	墨書		1冊		
91 - 1	大川周明著「日本二千六百年」問題調査	内務省			「大川周明著「日本二千六百年史」問題調査」、大川周明著作の発行部数、内容調査等	書込みあり、秘印、目次番号1	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
91 - 2	大川周明著「日本二千六百年史」改訂箇所対照調査	内務省			「大川周明著「日本二千六百年史」改訂箇所対照調査」、昭和14年7月5日と、同年8月6日の比較	目次番号2	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
91 - 3	皇室尊厳冒瀆記事抜粋	東京刑事地方裁判所検事局 思想部		昭和15年1月11日	「大川周明著「日本二千六百年史」(第一書房発行昭和十四年七月一日印刷五日発行)中ノ皇室ノ尊厳冒瀆記事ノ抜粋」	秘印、目次番号3	印刷[謄写(タイプ)]				
91 - 4	大川周明氏の日本二千六百年史を駁す	国際問題研究会		昭和15年1月11日		小林囑託による付箋(大川告訴を企図する新聞記者の動向注意)貼付、目次番号4	印刷				
91 - 5	大川周明著日本二千六百年史に対する糾弾動向			昭和14年12月19日		極秘印、目次番号5	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
91 - 6	改訂若クハ削除ヲ要スル記事	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和15年1月24日	「大川周明著「日本二千六百年史」 (第一書房発行昭和十四年十二月 二十五日第十八刷)中改訂若クハ 削除ヲ要スル記事」	極秘と書 込み、目 次番号6	印刷[謄写 (タイプ)]	東京刑事 地方裁判 所検事局 用箋			
91 - 7	大川周明著告発事件	小林囑託			神国日本法曹会一派の動向	目次に記 載なし	ペン	司法省用 箋			
91 - 8	大川周明博士二千六百年史告発事件 二関スル件報告	小林囑託		[昭和15年]2月3日	神国日本法曹会一派の動向	目次に記 載なし	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
91 - 9	申合せ	帝大肅正期成 同盟		昭和15年2月10日	津田左右吉弾劾のため、文相、法 相、内相に訴える	目次番号7	印刷				
91 - 10	大川周明ノ著書ニ関スル答弁要旨				「大川周明ノ著書ニ関スル答弁要 旨」	目次番号8	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
91 - 11	「日本二千六百年史」に関する件	太田耐造			民間からの告訴を受けて、刑事局 として再度大川に改訂を命じる箇 所を検討したもの。太田による訂 正処分在意図、「大川周明著日本 二千六百年史資料調査」(極秘 印)、「宅野田夫ノ大川周明告発問 題」ニ関シ其ノ動機目的背後関係 等左記ノ如シ、「日本二千六百年 史」に関する件(極秘印)、「大川周 明著日本二千六百年史調査資 料」(秘印消去)、「宅野田夫ノ大川 周明告発問題」ニ関シ其ノ動機目 的背後関係等左記ノ如シ(極秘 印)からなる。	極秘印、 目次番号9	ペン、印刷 [謄写(タイ プ、手書)]	司法省用 箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
91 - 12	二十刷ノ内容中内務省ニ於テ削除若ハ訂正等ノ措置ニ出ツル箇所				「大川周明著「日本二千六百年史」二十刷ノ内容中内務省ニ於テ削除若ハ訂正等ノ措置ニ出ツル箇所以外ニ於テ尚不当箇所ト認め得ルモノ」	目次番号10	ペン	司法省用箋			
91 - 13	二千六百年史告発問題ヲ繞ル暴力行為ニ関する件	警視庁官房主事		昭和15年3月5日		秘印、書込みあり、目次番号11	印刷[謄写(手書)]				
91 - 14	大川周明ノ二千六百年ト内務省ノ責任ニ就テ 大日本新聞社長 宅野清征	警視庁官房主事		昭和15年3月1日		書込みあり、目次番号12	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
91 - 15	建国会長赤尾敏ノ言動ニ関スル件	池田清(警視総監)		昭和15年1月13日	局内回覧資料カ	書込みあり、目次に記載なし。綴りこまれず挟み込まれていたため、ポケットを作成し挟み込みの位置に綴った。	印刷[謄写(手書)]				
91 - 16	帝大肅清期同盟ノ肅学運動ニ関スル件	池田清(警視総監)		昭和15年1月4日	局内回覧資料カ	書込みあり。目次に記載なし。綴りこまれず挟み込まれていたため、ポケットを作成し挟み込みの位置に綴った。	印刷[謄写(手書)]				
91 - 17	大川周明著「日本二千六百年史」調査表	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和15年3月11日		秘印、目次番号13	印刷[謄写(手書)]				
91 - 18	大川周明著「日本二千六百年史」処分問題ニ付内務省トノ打合ノ件	太田耐造		昭和15年5月6日		目次番号15	ペン	司法省用箋			
91 - 19	大川周明著「日本二千六百年史」調査表	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和15年4月12日		目次番号16	印刷[謄写(手書)]	東京刑事地方裁判所検事局用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
91 - 20	大川周明の不敬思想を反駁す(1)~(3)	土屋長一郎			土屋は大川を告訴した者	綴りこまれず挟み込まれていたため、ポケットを作成し挟み込みの位置に綴った。目次に記載なし。	印刷				
91 - 21	大川周明ノ二千六百年史告発問題其ノ他二就テ	警視庁官房主事			憲兵総長某談	目次に記載なし	印刷[謄写(手書)]				
91 - 22	尾佐竹猛宛宅野清征写	宅野清征	尾佐竹猛(大審院判事)	昭和15年3月11日	大川処分をめぐる会見要請	目次に記載なし	印刷[謄写(手書)]				
92	日本法理研究会研究			昭和14年12月~16年11月					(簿冊解体前1冊)		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
92 - 0	[表裏表紙板]					太田印。1冊に編綴されていたが綴紐劣化につき簿冊を解体して、1件ずつフォルダに収納。	墨書		2枚	綴紐、数片	

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
92 - 1	法学に関する座談会			昭和15年3月14日	議事録、議題は「日本的な法令」について、出席者は主に大学教授		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴	出席者一 覧、1枚	
92 - 2	小野清一郎教授ヲ囲ム法理想談会要旨			昭和15年1月22日	「日本の法律」について		印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
92 - 3	法理想談会座談会要旨			昭和14年12月9日	湘風会(神奈川における司法保護事業の財団法人)主催、議題は固有法について他、出席者は司法官僚、大学教授、陸海軍将校等		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 4	日本文化協会主催司法研究所第二部第二期研究員招待法学座談会速記			昭和14年12月18日	議題は「刑法における日本的なもの、日本的ならざるものという問題と時局における思想上の対策」。出席者は司法官僚、全国各地の検事等。		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 5	日本文化協会主催(司法研究所第三部第一期検察関係研究所招待)法理想談会速記			昭和15年2月23日	議題は東洋法理、日本法理について、出席者は司法官僚、各裁判所検事。	付属資料は34頁に挟み込み	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴	付箋、1枚	
92 - 6	日本法理の概念	佐野茂樹(司法研究所指導官)					印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 7	日本法理研究資料(一)予防法としての民法学	末弘巖太郎			民法時報第10巻12号を研究会資料として打ち直したもの		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 8	日本法理研究資料(二)民法出テ忠孝亡フ	穂積八束			穂積八束博士論文集を研究会資料として打ち直したもの		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 9	日本法理研究資料(三)日本国家ノ親和性	牧健二			牧博士「日本国体の論理」を研究会資料として打ち直したもの		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
92 - 10	日本法理研究資料(四)法と道徳	尾高朝雄			尾高博士「改定法哲学」を研究会資料として打ち直したもの		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 11	日本法理研究資料(五)法たる行為規範と道徳規範	広浜嘉雄			「新法学全集」第28巻法理学を研究会資料として打ち直したもの		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 12	道義と刑事法				報告レジュメカ		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 13	刑事法理研究会要領(仮私案)			昭和16年2月8日	「日本刑事法の現情勢に於ける特質は日本的法理でなければならない」他		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 14	日本身分法理研究要領(第二次案)	塩野季彦(日本法理研究会会長)		昭和16年3月27日			印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 15	日本刑事法理研究要領試案			昭和16年5月10日	日本刑事法は現情勢の下に於いてその日本法理的特質を明徴にしなければならない 他		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
92 - 16	戦時司法体制研究要綱、戦時特別民事手続要領試案(第三次案)、戦時特別刑事手続試案	日本法理研究会		昭和16年11月27日			印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
93	津田			昭和14年12月～16年12月		冒頭頁に目次あり。目次に記載されていないものについては補った。	鉛筆		1 冊		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
93 - 1	津田左右吉氏上代抹殺論の大逆的思想意思	蓑田胸喜				目次番号1	印刷				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
93 - 2	佐野学執筆公論記事抜粋	司法省刑事局 第六課		昭和14年12月	津田批判を展開している「公論」 所収論文(「新支那思想原理ノ諸 前提の探究」、「対支文化工作と 東亜共同体」)	目次番号2	印刷[謄写 (手書)]				
93 - 3	[黑板勝美による津田批判]	司法省刑事局 第六課		昭和14年12月	「国史能研究各説」所収の「津田 博士の新研究」	目次に記 載なし	印刷[謄写 (手書)]				
93 - 4	津田左右吉博士ノ著書出版年月調	東京刑事地方 裁判所刑事局				秘印、目 次番号3	印刷[謄写 (タイプ)]				
93 - 5	文学博士津田左右吉学説内容	教学局				秘印、目 次番号4	印刷[謄写 (タイプ)]	教学局用 箋			
93 - 6	声明書	帝大肅正期成 同盟		昭和14年12月19日		目次番号5	印刷				
93 - 7	津田左右吉著「日本上代史の研究」抜 粋	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和15年1月25日		秘印、目 次番号6	印刷[謄写 (タイプ)]				
93 - 8	早大教授文学博士津田左右吉著「古 事記及日本書紀の研究」抜粋	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和15年1月		秘印、書 込みあり、 目次番号7	印刷[謄写 (手書)]				
93 - 9	津田左右吉著書発行所状況調査					目次番号8	印刷[謄写 (タイプ)]	内務省用 箋			
93 - 10	津田左右吉ニ係ル出版法違反ノ件	刑事局第六課				目次番号9	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
93 - 11	津田左右吉出版法違反事件議會質問 想定事項					目次番号 10	ペン	司法省用 箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
93 - 12	帝大改革期成同盟ノ会合ニ関スル件	警視庁官房主事			帝大肅正期成同盟「声明案 早稲田大学教授文学博士・東京帝国大大学講師津田左右吉氏の神代上代抹殺論に就いて」	秘印、目次番号11	印刷[謄写(手書)]				
93 - 13	津田左右吉ノ神代史上代史抹殺論ニ就テ	菱田胸喜		昭和14年12月23日		秘印、目次番号12	印刷[謄写(手書)]				
93 - 14	津田博士 略説					極秘印、目次番号13	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋,司法省用箋			
93 - 15	津田左右吉著「上代日本の社会及び思想」	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和15年1月		目次番号14	印刷[謄写(タイプ)]				
93 - 16	古事記及日本書紀に対する史家の取扱態度					秘印、目次番号15	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
93 - 17	神代史の研究					目次番号16	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
93 - 18	日本上代史の研究					目次番号17	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
93 - 19	古事記及日本書紀の研究					目次番号18	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
93 - 20	上代日本の社会及思想					目次番号19	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋			
93 - 21	出版法違反津田左右吉聴取書写	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和15年2月	第1回～第7回	秘印、目次番号20	印刷[謄写(タイプ)]				
93 - 22	津田博士ノ神代史上代史抹殺論ニ対スル帝大肅正期成同盟ノ動ニ就テ	警視庁官房主事		昭和15年2月17日	松浦文相への要請等申し合わせ事項あり	秘印、目次番号21	印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
93 - 23	雑誌『思想』 載論文			昭和9年1月～6月	津田左右吉の論文「日本精神について」などを司法省で打ち直したものの	目次番号22	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
93 - 24	津田左右吉ニ対スル出版法違反ノ件局会議通知			昭和15年3月1日	刑事局会議通知	目次番号23	印刷[謄写(タイプ)]				
93 - 25	被疑事実及び理由					目次番号24	ペン	東京刑事地方裁判所検事局用箋			
93 - 26	出版法違反被疑事件 被疑者津田左右吉提出「上申書」写	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和15年2月22日	津田左右吉から、玉澤検事(東京地方裁判所)に宛てられたものを打ち直したものの	秘印、目次番号25	印刷[謄写(タイプ)]				
93 - 27	[参考資料 久米邦武事件]	司法省刑事局第六課		昭和15年1月		目次に記載なし	印刷[謄写(手書)]				
93 - 28	予審終結決定				津田事件の予審判決書	目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]				
93 - 29	被告人津田左右吉同岩波茂雄兩名ニ対スル出版違反(皇室ノ尊嚴冒瀆)被告事件論告			昭和16年12月23日		目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]				
94	在華日本人民反戦同盟ノ動向ニ関スル件	黒川渉(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和15年2月26日	在華日本人人民反戦同盟の組織化状況や準備会宣言	極秘と印刷	印刷[謄写(タイプ)]		1	綴	

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
95	不穩・要注意文書			昭和15年5月～16年9月		題箋に太田印、冒頭頁に目次あり。目次10は傍線で消去され本文にも綴られていない。	墨書		1冊		
95 - 1	日華満洲共同宣言案			昭和15年8月31日	「昭和十五年八月三十一日日華両国交渉委員会に「イニシアル」ヲ了シタル日華満共同宣言案基本条約及附属文書案」	極秘印、書込みあり、目次番号1	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 2	経済新体制確立要領			昭和15年11月8日	「経済新体制確立要綱(基本国策要領実施要綱)」	極秘印、書込みあり、目次番号2	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 3	「源頼朝」				頼朝や近衛文麿を批判	極秘印、目次番号3	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 4	「意見書 松井石根 中村良三」	松井石根・中村良三		昭和15年10月22日	中国に対する宣戦布告を求めるもの	極秘印、目次番号4	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 5	「皇道派挺身除奸団檄文 純正日本主義青年有志檄文」	皇道維新挺身除奸団・純正日本主義青年有志		昭和15年10月	「昭和十五年十月二十二日(内報)一、皇道派挺身除奸団檄文 二、純正日本主義青年有志檄文」	極秘印、目次番号5	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 6	「青年義勇訓練幹部養成研究所基本案」			昭和15年9月	「昭和十五年九月青年義勇訓練幹部養成研究所基本案」	極秘印、目次番号6	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 7	「総建設戦国家体制実施建議書」	篠原雄(総合科学的世界建設理論研究会代表)		昭和15年9月	「総建設戦国家制実施建議書」	目次番号7	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
95 - 8	「大政翼賛運動に就いて」	結城安次		昭和16年5月5日	「大政翼賛運動に就いて」、柳川法相に送りつけられたもの	目次番号8	印刷[謄写(タイプ)]			封筒、1枚	
95 - 9	予審判事ニ郵送セル脅迫状	久保田金次	細谷啓次郎(東京地裁予審判事)		「予審判事ニ郵送セル脅迫状」、久保田は神兵隊事件中村武の関係者	極秘印、目次番号9	印刷[謄写(手書)]				
95 - 10	「藤原氏(近衛氏)の不逞を歴史に見る」				「藤原氏(近衛氏)の不逞を歴史に見る」	極秘印、目次番号11	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 11	「派遣軍将兵に告ぐ現地声明に応じて」	[児玉誉士夫]	板垣征四郎	昭和15年5月10日	支那派遣軍の軍紀厳肅を求めるもの	極秘印、書込みあり、目次番号12	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 12	「新世界帝国日本建設」に関する文書	加藤公三(大日本帝国統一社主幹)			「新世界帝国日本」建設即チ極東大帝国統一ニ対スル私ノ理念ト所信ヲ敢ヘテ國務大臣軍部当局興亜院各位ニ申述ブ」	極秘印、目次番号13	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 13	「汪兆銘国民党に告ぐ密函」				軍首脳、近衛ら重臣に送りつけられたものだが真偽不明とされる	極秘印、目次番号14	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 14	「五訓拾則 座右之銘」尊王塾	清国重利(尊王塾塾頭)			皇国ノ純化 等	極秘印、書込みあり、目次番号15	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 15	「天皇の赤子に訴ふ」	皇親衛隊		昭和16年3月18日	近衛文麿殺害を訴えるもの	極秘印、目次番号16	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 16	「血書 近衛文麿公ニ与フ」	天誅組		昭和16年9月	検挙された西里金藏方にて七首二挺とともに押収されたもの	極秘印、目次番号17	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 17	天誅党 檄文 第二	天誅組		昭和16年	英米ソ大使館焼き討ち、宇垣陸相、池田外相襲撃計画	極秘印、目次番号18	印刷[謄写(タイプ)]				
95 - 18	「八壹四事件ヲ論ス」	田口秀弘		昭和16年9月4日	平沼狙撃計画	極秘印、目次番号19	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
96	新党問題経過情報(第5号)	第三課政治係		昭和15年6月11日	6月10日における東亜建設連盟、近衛公邸の動き等		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
97	赤塔の会議情報	東京高等検察庁思想課		昭和15年6月	「コミンテルン」チタ会談指令、中国共産党延安会議指令、スターリン講演内容	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98	左翼			昭和15年11月～17年4月			墨書		(簿冊解体前1冊)		
98 - 0	[表裏紙板、目次]								2枚+5枚	綴紐、数片	
98 - 1	昭和十五年六月二十四日以降検挙の党及全協再建運動概況報告					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
98 - 2	党再建東方指導部関係				組織系系統図	秘印、書込みあり	印刷		1枚		
98 - 3	産業組合青年連盟関係長野県	宮崎三郎(思想係検事)	太田耐造		捜査報告		印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 4	土方与志ノ在露中ニ於ケル行動其他二関スル件(特高一秘第一一〇二号)	山崎巖(警視総監)	田辺治道(内務大臣)・岩村通世(司法大臣)・豊田貞次郎(外務大臣)	昭和16年7月28日		写印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 5	日本大学学芸科講師ノ治安時時法違反被疑事件ニ関スル件(特高一秘第一、三六六)	山崎巖(警視総監)	田辺治道(内務大臣)・橋田邦彦(文部大臣)・岩村通世(司法大臣)	昭和16年9月17日		写印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 6	東北地方及北海道に於ける雑誌「生活学校」グループ事件検挙状況						印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 7	本山末男ノ獄内闘争(予審終結決定書ニ依ル)			昭和16年10月29日			印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		
98 - 8	本山末男ノ獄内闘争ニ関スル手記抜粋					秘印	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		
98 - 9	被疑者小鮎寛ニ対スル第二回検挙聴取書抄			昭和16年5月29日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		
98 - 10	佐々木極獄中闘争手記	司法省刑事局司法部		昭和16年10月23日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
98 - 11	吉田久浩事羅允法外十名治安維持附違反被疑事件(特秘発四一六号)	林信夫(宮城県知事)	東條英機(内務大臣)	昭和16年12月3日	捜査状況		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
98 - 12	情野義秀手記 第七時コミンテルン極東大会ニ於テ指示サレタ日本ニ対スルテーゼ			昭和16年10月20日	日支戦争への対応	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 13	「目的は手段を擇ばず」				「自由フランスの使命」、「Reich Hitler」等フランス誌記事を翻訳したものの	出典についてのメモ書きあり	印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 14	共産主義運動ノ近状(昭和六年十月)					極秘印、書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 15	絶対君主に関する理論的問題に関する一労働者の覚書	神山茂夫		1941年8月	警視庁にて執筆		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 16	現下の諸情勢と日本労働者階級の基本的任務	神山茂夫		1941年7月16日	表町署にて執筆		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 17	日本青年教師団の思想内容に関する調査	教学局企画部思想課		昭和16年12月		秘印、「司波事務官殿」と書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 18	「二、共産主義運動ノ状況」(内務省)					後欠	印刷[謄写(タイプ)]	内務省用箋	1綴		
98 - 19	予防拘禁請求理由通報第一回(徳田・志賀・福本・牧瀬)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年1月12日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 20	和田博雄 第五回訊問調書抜粋	和田博雄(被疑者)				極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
98 - 21	和田博雄 公訴事実				五条実行協議		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 22	登集団情報記録別冊「中国共産党術語ノ解説」新四軍研究参考	第十三軍司令部		昭和16年11月22日		秘印、写印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
98 - 23	在満日系共産主義運動ニ関スル件(第二報)	関東軍憲兵隊		昭和16年11月6日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
98 - 24	元東大共青細胞ヲ母体トスル明朗会ノ左翼行動内密捜査ニ関スル件			昭和17年3月9日			印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		
98 - 25	名古屋旧朝基関係者ノ治安維持法違反被疑事件					書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
98 - 26	主要学校別(高等専門学校以上)左翼検挙者及起訴者数一覧表			昭和15年11月			印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 27	治安維持法違反受刑者昭和十七年度中釈放調(二月以降三七名)			昭和17年		秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 28	予防拘禁請求理由通報(第二回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年3月2日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 29	東京予防拘禁所在者一覧表			昭和17年3月1日		秘印、写印	印刷[謄写(手書)]		1枚		
98 - 30	昭和十六年十二月九日検挙治安維持法違被疑者人員表(大審院検事局思想係)	大審院検事局思想係		昭和16年12月9日			印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 31	自昭和三年至十六年治安維持法違反事件年度別処理人員表(昭和十七年一月二十日報告現在)			昭和17年1月20日			印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 32	治安維持法違反被疑者検挙人員表(昭和十七年一月三十一日現在)	大審院検事局思想係		昭和17年1月31日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 33	治安維持法違反事件被疑者新潟視学内山直治自殺ニ関スル件	太田耐造	堀池(文部科学省教学局企画部長)	昭和17年2月4日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
98 - 34	左翼犯罪者刑期別			昭和16年	昭和4年度～16年度までの確定者の、刑期、釈放年月日、改悛状態、帰住地、氏名	秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 35	シウルレアリズムの本質に就いて						印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 36	予防拘禁瀬請求理由通報(第二回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正			秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
98 - 37	思想犯罪前歴者ノ処置ニ関スル資料	池田克(司法省刑事局)	検事総長・検事長	昭和17年4月4日		極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
98 - 38	量刑ト再犯ニ関スル資料						印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴		
98 - 39	表現の知性と感性	雪下耳草			昭和14年『広場』11月月号を筆写したもの		ペン	司法省用箋	1綴		
98 - 40	モダニズムの一断面	雪下耳草					ペン	司法省用箋	1綴		
98 - 41	裁判所随筆	雪下耳草			『句と評論』昭和12年10月号を筆写したもの		ペン	大日本帝国政府用箋	1綴	[要監視 俳句作品 一覧]、1綴	
99	昭和十五年会同			昭和15年	表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		2枚		
100	会同ニ於ケル訓示			昭和15年	表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		2枚		
101	治安維持法関係			[昭和16年2月]	第七十六帝国議会における治安維持法改正法律案に関する議事録(衆議院、貴族院)や貴族院彙報を綴ったもの	表紙に太田印	印刷		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
102	左翼思想出版物禁止処分ニ関スル件	内務省警保局 検閲課長	警視庁特別警 察課長・各庁府 県警察部長	昭和16年3月7日	禁止図書一覧		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		もと75[資料収納包 紙「天野辰夫手記極 秘」]に一括
103	満洲ニ於ケル共産運動ノ概況	羽根盛一速(関 東軍司令部陸 軍主計中尉 前警視庁検閲 課長)		昭和16年4月5日			印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
104 - 1	外諜報被疑者検挙準備ニ関スル件	柴碩文(大審院 検事)	各地方裁判所 検事正	昭和16年7月25日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		2 枚		43,44,46,72,79,84,9 0,92,93,104,111,113 .115,121,122,123,12 5,129,134,169、271 は、もと麻紐で一括
104 - 2	外諜報被疑者検挙ニ関スル件	中野並助(大審 院検事局次長 検事)	各地方裁判所 検事正	昭和16年12月5日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		2 枚		
104 - 3	外諜報検挙計画ニ関スル件	中野並助(大審 院検事局次長 検事)	各地方裁判所 検事正	昭和16年12月6日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		2 枚		
105	企画院関係			昭和16年6月～17年 6月	新体制構築に際しての各省行政 改革案等を綴ったもの	冒頭頁に 目次あり、 目次と編 綴物は一 致	墨書		1 冊		
105 - 1	基本国策要綱	企画院		昭和16年7月		極秘と印 刷	印刷				
105 - 2	文教刷新要綱			昭和17年4月7日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
105 - 3	産業再編成確立要領					書込みあり、極秘、未定稿印	印刷[謄写(タイプ)]				
105 - 4	官庁職員ノ待遇改善ニ関スル件			昭和17年6月8日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 5	行政簡素化方針実施要領			昭和17年6月9日		書込みあり、極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 6	商工省機構改革案			昭和17年6月11日		書込みあり、極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 7	逓信省機構改革案					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 8	鉄道省機構改革案			6月16日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 9	大蔵省関係行政簡素化方針実施案			6月16日	「大蔵省所管官衙機構改革案」	書込みあり、極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 10	文部省関係行政簡素化方針実施案			昭和17年6月11日		書込みあり、極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 11	司法省機構改革案			昭和17年6月18日		書込みあり、極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
105 - 12	文部省関係行政簡素化方針実施案			昭和17年6月18日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
105 - 13	農林省機構簡素化案			昭和17年6月18日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 14	内務省関係職員減員					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 15	司法省職員整理案			昭和17年6月15日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
105 - 16	拓務省機構						印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
105 - 17	拓務省関係					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋			
105 - 18	厚生省機構改組案						印刷[謄写 (タイプ)]	大日本政 府用箋			
105 - 19	内閣各庁機構簡素化案			昭和17年6月15日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋			
105 - 20	予算ニ基ク官吏定員調					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
105 - 21	司法省機構ノ整理統合要領案						鉛筆	大日本帝 国政府用 箋			
105 - 22	官庁職員ノ待遇改善ニ関スル件			昭和17年6月16日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
105 - 23	官庁職員減員ニ伴フ待遇改善ノ方針 ニ関スル件	企画院第三部		昭和17年6月22日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	内閣用箋			
105 - 24	同前	刑事局		昭和17年6月8日	「官庁職員ノ待遇改善ニ関スル 件」	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋			
105 - 25	司法省機構改革案			昭和17年6月18日		極秘印、 目次に記 載なし	印刷[謄写 (タイプ)]				
105 - 26	司法省機構整理案			昭和17年6月29日		目次に記 載なし	印刷[謄写 (タイプ)]				
106	言論、集会、郵便			昭和16年7月～12月		冒頭頁の 目次に記 載された 目次番号5 は綴られ ておらず、 目次番号 17は目次 に「ナシ」と 書かれ実 際に綴ら れていな い。	墨書		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 1	言論、出版、集会、結社等臨時取締令(未定稿)					極秘印、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 2	三十八 言論出版集会結社等臨時取締令(未定稿)					目次に記載なし	ペン	大日本帝国政府用箋			
106 - 3	臨時言論取締ニ関スル緊急勅令案要領(企画院案)			昭和16年7月9日		極秘印、目次番号1	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 4	臨時言論取締ニ関スル緊急勅令案要領(企画院案)			昭和16年7月9日		書込みあり、極秘と朱書き、目次番号2	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
106 - 5	言論集会ニ対スル取締方針(企画院案)			昭和16年7月9日		書込みあり、極秘と朱書き、目次番号3	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
106 - 6	言論出版集会結社等臨時取締令					書込みあり、極秘印、未定稿印、目次番号4	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 7	言論取締ニ関スル試案					極秘印、目次番号5-2	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 8	言論取締ニ関スル司法省案					目次番号6	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 9	安寧秩序ヲ素ス事項					目次番号7	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 10	言論出版集会結社等臨時取締令(緊急勅令案)					書込みあり、極秘印、目次番号8	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 11	明治三十八年(九月六日)勅令第二〇六号					目次番号9	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋		刑事局会議通知、1枚	
106 - 12	言論出版集会結社等臨時取締令施行規則(内務省令案)					書込みあり、極秘印、目次番号10	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 13	臨時郵便取締令(緊急勅令)案、臨時郵便取締令施行規則(逓信省令)規定事項要領			昭和16年7月17~18日		書込みあり、極秘印、目次番号11	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 14	郵便規則					目次番号12	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 15	臨時郵便取締令施行規則(逓信省令)規定事項要綱案	小笠原(逓信省郵務局外国郵便課書記官)	太田耐造(司法省刑事局第六課)	昭和16年7月29日		目次番号13	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 16	臨時郵便取締令施行規則(逓信省令)規定事項要綱案	小笠原(郵政省郵務局書記官)	太田耐造(司法省刑事局第六課)	昭和16年8月4日		極秘印、目次番号14	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 17	オボエ書き				「第六条第七条の法廷刑は其の俛」等八項目	目次番号15	ペン	大日本帝国政府用箋			
106 - 18	臨時郵便取締令(緊急勅令)案(一六、八、四)			昭和16年8月4日		極秘印、目次番号16	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 19	臨時郵便取締令(緊急勅令)案中修正案			昭和16年8月1日		極秘印、書込みあり、目次番号18	印刷[謄写(タイプ)]	逓信省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 20	臨時郵便取締令案ニ付法制局側より提出せられたる疑点			昭和16年8月11日		目次番号19	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 21	臨時郵便取締令(緊急勅令)案中修正案			昭和16年8月19日		極秘印、目次番号20	印刷[謄写(タイプ)]	逓信省用箋			
106 - 22	臨時郵便取締令(緊急勅令)案修正案	小笠原(郵政省郵務局書記官)	太田耐造(司法省刑事局)	昭和16年8月23日		極秘印、目次番号21	印刷[謄写(タイプ)]	逓信省用箋			
106 - 23	通信取締連絡会議ニ関スル逓信省ヨリノ電話			昭和16年8月25日		目次番号22	鉛筆	大日本帝国政府用箋			
106 - 24	言論取締ニ関スル司法省案					目次番号23	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 25	[司法省訓令案]					目次番号24、目次にタイトルは記載されていない	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 26	検事正ノ指定案					目次番号25	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 27	中央外謀事犯対策協議会設置理由並要領案			昭和16年8月26日		極秘印、目次番号26	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 28	言論出版集会 等臨時取締令(緊急勅令案)					目次番号27	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 29	臨時郵便取締令案ニ対スル法制局ノ見解			昭和16年8月1日		目次番号28	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 30	臨時郵便取締令(緊急勅令)案ニ於ケル罰則ニ関スル説明					目次番号29	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 31	臨時郵便取締令案	小笠原(郵政省 郵務局書記官)	太田耐造	昭和16年9月5日		書込みあり、極秘印、目次番号30	印刷[謄写 (タイプ)]				
106 - 32	臨時郵便取締令第一条ノ命令ニ関スル件(逓信省令案第一)	小笠原(郵政省 郵務局書記官)	太田耐造			書込みあり、極秘印、目次番号31	印刷[謄写 (タイプ)]				
106 - 33	臨時郵便取締令案第六条と郵便法第四十四条との関係					目次番号32	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 34	言論出版集会 等臨時取締令施行規則(内務省令案)					極秘印、目次番号33	印刷[謄写 (タイプ)]				
106 - 35	言論出版集会 等臨時取締令(緊急勅令案)					書込みあり、極秘印、目次番号34	印刷[謄写 (タイプ)]				
106 - 36	[臨時郵便取締令枢密院説明資料送付状]	小笠原(逓信省 郵務局小笠原書記官)	太田耐造	昭和16年9月15日		目次に記載なし	印刷[謄写 (タイプ)]	逓信省用箋			
106 - 37	臨時郵便取締令運用ニ関スル逓信省ノ意向			昭和16年10月2日		秘印、本文には38とナンバリングされるが目次に記載なし	印刷[謄写 (タイプ)]				
106 - 38	臨時郵便取締令ニ関スル予想質疑応答事項	小笠原(郵政省 郵務局書記官)	太田耐造	昭和16年9月15日		極秘印、目次番号35	印刷[謄写 (タイプ)]	逓信省用箋			

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 39	臨時郵便取締令(案)					極秘と印刷、目次番号36	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 40	臨時郵便取締令説明書					目次番号37	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 41	臨時郵便取締令運用ニ関スル通信省ノ意向					目次番号38。この位置には綴られておらず、106-11に該当カ。	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 42	第七十七回帝国議会ニ於ケル臨時郵便取締法ニ関スル概要質疑応答事項	逓信省郵務局		昭和16年11月1日		極秘印、目次番号39	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 43	臨時郵便取締令ニ関スル予想質疑応答	司法省刑事局				極秘印、目次番号40	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 44	新聞事業令案			昭和16年12月1日		極秘印、書込みあり、目次番号41	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 45	新聞ノ戦時体制化ニ関スル件(案)閣議決定			昭和16年11月28日		極秘印、目次番号42	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 46	新聞体制ニ関スル新聞連盟ノ意見	田中都吉(社団法人新聞連盟理事長)	東条英機(内閣総理大臣・内務大臣)	昭和16年12月14日		目次番号43	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 47	言論出版集会結社等臨時取締令案ニ対スル質疑事項			昭和16年12月1日		書込みあり、目次番号44	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 48	言論出版集会結社等臨時取締令案ニ対スル質疑事項			昭和16年12月1日		目次番号45	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
106 - 49	言論出版集会結社等臨時取締令(緊急勅令案)					極秘印、目次番号46	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 50	言論出版集会結社等臨時取締令案(内務省令案)					極秘印、目次番号47	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 51	言論出版集会結社等臨時取締法案					極秘印、付箋貼付、目次番号48	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 52	言論出版集会結社等臨時取締法案 内務大臣説明要旨(於閣議席上)					極秘印、目次番号49	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 53	言論出版集会結社等臨時取締法案 内務大臣説明要旨(於議會)					極秘印、目次番号50	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
106 - 54	言論出版集会結社等臨時取締法案逐条説明					目次番号51	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 55	言論出版集会結社等臨時取締法案逐条説明					目次番号52	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 56	言論出版集会結社等臨時取締法案逐条説明 予想質問及答弁(内務省)					目次番号53	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 57	言論、出版、集会、結社等臨時取締法案					目次には「言論出版集会結社等臨時取締法案ニ基ク事務取扱ニ関スル件」とあり、目次番号54	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 58	言論出版集会結社等臨時取締法案ニ基ク事務取扱ニ関スル件(内務省警保局長)	内務省警保局長	警視總監・各府県長官	昭和16年12月27日		目次番号55	印刷[謄写(タイプ)]				
106 - 59	言論、出版、集会、結社等臨時取締法案(内務省令案)					極秘印、最終ページに挟み込み、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]		同一2綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
106 - 60	新聞ノ戦時体制化ニ関スル件(案)					極秘印、最終ページに挟み込み、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	7枚		
106 - 61	言論、出版、集会、結社等臨時取締法案					極秘印、最終ページに挟み込み、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]		同一2綴		
106 - 62	言論、出版、集会、結社等臨時取締法案					極秘印、最終ページに挟み込み、目次に記載なし	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
107	剿共総力臨戦態勢要図説明			昭和16年8月22日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
108	思想(一)			昭和16年9月～17年5月		表紙に太田印、冒頭頁に目次あり(太田とは異筆)。目次番号と編綴物は一致。	墨書		1冊		
108 - 1	非常事態ニ対処スベキ思想検察運用方針ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事長・検事正	昭和16年9月16日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 2	非常事態ニ対処スベキ経済検察運用方針ニ関スル件依命通牒	池田克(司法省刑事局長)	検事正	昭和16年10月3日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
108 - 3	空襲時ニ於ケル退去及事前避難ニ関スル件	大森洪太(司法次官)	大審院長・検事総長 他6名	昭和16年12月11日	内務省移牒		印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 4	戦時ニ於ケル検察運用方針ニ関スル件依命通牒	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和16年12月12日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 5	変装戎器刀剣並七首類ノ引渡ニ関スル件	岩村通世(司法大臣)	裁判所・検事局	昭和17年2月5日			印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 6	臨時思想実務家会同ニ於ケル報告並ニ協議事項	太田耐造	控訴院検事局 地方裁判所検事局 思想係 検事	昭和17年2月9日	協議事項は強制捜査権の運用に関する事項、大東亜戦争初発に伴ふ非常措置の状況等	秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 7	判検事ノ代用監獄巡視ニ関スル通牒	池田克(司法省刑事局長)	地方裁判所長・検事正	昭和17年3月3日			印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 8	非常措置ニ基ク予防検束者釈放ニ関スル件	太田耐造	地方裁判所検事局思想係 検事	昭和17年2月24日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 9	控訴院管内別思想検察会同開催ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事長	昭和17年3月13日			印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
108 - 10	控訴院管内別思想実務家会同開催ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事長	昭和17年3月13日			印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 11	言論関係法令違反ノ犯罪事件報告方ノ件依命通牒	池田克(司法省刑事局長)	大審院長・控訴院長・地方裁判所長	昭和17年3月13日			印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 12	検事思想機密費途報告方照会ノ件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和17年3月26日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 13	食糧問題ニ伴フ言論取締ニ関スル件	太田耐造	大審院検事局・控訴院検事局思想係検事	昭和17年3月25日		通牒文と本文にそれぞれ秘印があるが、本文の秘印は抹消線がある	印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 14	思想検察規範ノ運用ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和17年3月28日			印刷[謄写(タイプ)]				
108 - 15	結社不許可処分通知送付ノ件	太田耐造	大審院検事局・控訴院検事局・地方裁判所検事局思想係検事	昭和17年4月2日	内務省移牒	極秘印	印刷[謄写(タイプ、手書)]				
108 - 16	在留外地人ノ民族独立運動ニ関スル通牒	太田耐造	大審院検事局・控訴院検事局思想係検事	昭和17年4月10日		秘印	印刷[謄写(手書)]				
108 - 17	複権令施行ニ関シ応召ノ事実調査方ニ関スル件	池田克(司法省刑事局長)	検事総長・検事長・検事正	昭和17年4月14日		秘印	印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
108 - 18	複権令施行ニ関シ応召ノ事実調査要領						印刷[謄写 (タイプ)]				
108 - 19	思想犯収容者ニ関スル各種報告ヲ刑事局事務官ニ供覧方法方依頼ノ件	池田克(司法省 刑事局長)	正木亮(司法省 行刑局長)	昭和17年3月20日			印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
108 - 20	思想検事指定準則制定ニ関スル照会ノ件	池田克(司法省 刑事局長)	検事総長・検事 長	昭和17年4月27日	制定理由、準則運用に関する件合綴	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
108 - 21	「ソヴ放送速報」送付方ノ件照会	池田克(司法省 刑事局長)	唐澤俊樹	昭和17年5月21日			印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋			
108 - 22	「ソヴ放送速報」送付ニ関スル件	池田克(司法省 刑事局長)	検事総長・検事 長	昭和17年5月21日			印刷[謄写 (タイプ)]				
108 - 23	刑事件数計算規定		裁判所・検事局				印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
108 - 24	華族ノ犯罪ニ関スル件		裁判所・検事局				印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
108 - 25	罰金徴収事務ノ一部ヲ検事局ヨリ裁判所会計掛ニ移管スル件	石田壽(司法大臣 官房会計課長)	池田克(司法省 刑事局長)	昭和17年4月28日		書込みあり	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝国政府用箋			
108 - 26	文部省訓令及同省ニ於ケル学生生徒ノ生活指導並ニ思想結託ノ組織加入ニ関スル取締ニ関スル件	太田耐造	大審院検事局・ 控訴院検事局・ 地方裁判所検 事局思想係検 事	昭和17年4月14日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
109	革新運動の情勢			昭和16年9月～17年 6月	表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		2 枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
110	外謀事件			昭和16年10月～17年2月					(簿冊解体前1冊)	綴紐、数片	もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括
110 - 0	[表裏表紙板・目次]					表紙題箋に太田印。表表紙裏に「ゾルゲ事件関係尋問調書は一括別綴とす」との付箋あり。目次は太田のものは異筆で書かれている。目次番号36「尾崎秀実に対する意見」は綴られていない。1冊に編綴されていたが綴紐劣化につき簿冊を解体して、2件ずつフォルダに収納。	墨書		2枚 + 3枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
110 - 1	外事関係非常措置ニ関スル件	内務省警保局長	警視總監・各庁 府県長官	昭和16年11月28日	通達	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		もと214[資料収納包 紙「ゾルゲ」]に一括
110 - 2	諜報ニ関スル非常措置要領案送付ノ 件「諜報」	加藤泊治郎(憲 兵司令部本部長)	朝憲司・各隊長・憲校	昭和16年12月5日	通達	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 3	外諜被疑者検挙ニ関スル件	中野並助(大審 院検事局次長 検事)	各地方裁判所 検事正	昭和16年12月6日	通達	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 4	外諜容疑者検挙計画ニ関スル件	中野並助(大審 院検事局次長 検事)	各地方裁判所 検事正	昭和16年12月5日	通達	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴 (2 枚)		
110 - 5	外諜容疑者一斉検挙ニ関スル件	内務省警保局長	警視總監・各庁 府県長官	昭和16年12月6日	通達	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 枚		
110 - 6	ドゴール派ノ活動状況			昭和16年11月13日	バルベの第六回尋問調書	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋	1 綴		
110 - 7	「バルベ」ニ対スル軍旗保護法違反事 件証拠品(名簿)写				在日ドゴール政権支持者名簿等 在留仏人の居住地域別名簿		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		
110 - 8	外諜関係事件国籍別並各庁別検挙者 表			昭和17年1月20日			印刷[謄写 (タイプ)]		同 一 2 枚		
110 - 9	通信省ニ於テ傍受セルAC系Xu系暗 号無線通信文ノ解読訳文(二)	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和16年11月25日		極秘印、 書込みあり	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		
110 - 10	大阪通信局傍受暗号解読	外事課		昭和17年2月	昭和14～15年、指令解読文	極秘印	印刷[謄写 (タイプ、手 書)]		1 綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
110 - 11	外諜被疑者取調状況調査表	神戸地方裁判所検事局			国別名簿	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1枚		
110 - 12	昭和十六年十二月二十三日附国際共産党系外諜被疑者事件取締状況報告ノ追加					付箋貼付	印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1枚		
110 - 13	ゾルゲ事件取調状況			昭和17年1月12日	尾崎秀実供述概要	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
110 - 14	ゾルゲクラウゼン使用ノ暗号解読					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
110 - 15	ゾルゲー派外諜事件捜査資料(無線関係)	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和16年11月	昭和12年以降、通信省傍受分、ゾルゲら家宅捜査で発見された分の解読文	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
110 - 16	今次赤色国際諜報団ノ諜報活動ニ関スル技術的注意「リヒアルド・ゾルゲ」ノ蒐集セル情報要旨(其一)	東京刑事地方裁判所検事局思想部		昭和16年12月			印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1枚綴 〜 4		
110 - 17	ゾルゲ宅ヨリ発見セルペン書英文情報訳文					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
110 - 18	「リヒアルド・ゾルゲ」ノ蒐集セル情報要旨(其一)	警視庁外事課		昭和17年1月		極秘印	印刷[謄写(手書)]		17枚		
110 - 19	「ゾルゲ」調査書					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
110 - 20	クラウゼン宅英文ノ情報				「日米交渉」	20、21ほぼ同一	印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
110 - 21	クラウゼン宅ヨリ発見セルペン書英文情報訳文					極秘印。 20、21ほ ぼ同一。	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴 (3 枚)		
110 - 22	マックス・クラウゼン家宅搜索ノ結果発見シタル報告書訳文(原文独文)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴 (10 枚)		
110 - 23	マックス・クラウゼン家宅搜索ノ結果発見シタル発信原稿訳文(原文英語)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 24	マックス・クラウゼン手記(訳文)其ノ一	東京控訴院検 事局刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和17年1月	独逸に於ける私の共産主義者としての経験		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 25	「ブランコド・ヴークリッチ」手記訳文(一)「私ノ共産主義信奉ノ経過」、(二)「ユーゴースーラヴィア」に於ける私の共産主義運動の経験	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和17年2月		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	2 綴		
110 - 26	独逸雑誌「ゲオ・ポリティーク」西暦一九三七年一月号所載「エル・エス」筆「日本ノ農村問題第一」	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部			1936年執筆		印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		
110 - 27	独逸雑誌「ゲオ・ポリティーク」西暦一九三七年一月号所載「エル・エス」筆「日本ノ農村問題第二」	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部					印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	2 綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
110 - 28	水野成謀報活動一覧表						印刷[謄写 (手書)]		1 枚		
110 - 29	山名正実ノ宮城与徳ニ提供シタル情報内容及其ノ蒐集先調査	特高第一課		昭和17年1月		極秘と印刷	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
110 - 30	(参考)本文ハ宮城与徳ノ所持品タル秋山幸治ノ英文訳ヨリ訳出セル本文ノ前半ハ英訳後上部ニ提出セリ			昭和16年10月27日		極秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
110 - 31	独ソ開戦ト岐路ニ立ツ国内政治				宮城与徳証拠品 満鉄「時事資料月報」ノ一部	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 32	宮城与徳ト下部組織	特高第一課		昭和16年11月		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 33	尾崎秀実ト下部組織	特高第一課		昭和16年11月		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
110 - 34	篠塚虎雄ノ尾崎秀実・宮城与徳ニ提供シタル軍事資料並情報内容及其蒐集先調査	特高第一課		昭和17年1月		極秘と印刷	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
110 - 35	篠崎虎雄ノ犯罪事実						印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
111	昭和十六年会同			昭和16年	表裏表紙板(中身なし)	題箋に太田印。板のみ。	墨書		2 枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
112	[部内学習会資料]			昭和17年3月	昭和17年3月に開催された部内学習会のレジュメカ		なし		1冊		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
112 - 1	[プログラム]					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	内閣用箋			
112 - 2	戦時下国民政策ノ刷新並ニ確保要領(案)	中島事務官		昭和17年3月17日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
112 - 3	戦時下国民栄養対策要綱(案)	中島事務官		昭和17年3月17日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
112 - 4	問題	森永事務官		昭和17年3月17日	国民生活ニ関スル問題、新国民組織ノ確立ニ関スル問題等	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
112 - 5	基本国策要領ニ就テ	上野事務官		昭和17年3月17日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
112 - 6	問題	斎藤事務官		昭和17年3月17日	行政改革機関ノ改革、国民組織ノ整備等	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
112 - 7	文教刷新要領			昭和17年3月17日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
113	一斉検挙ニ伴フ新聞記事掲載及無線電話放送差止ニ関スル件	次長	各検事長・検事正	昭和17年6月18日	報道規制の手順、通報書式		印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	5枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169,271は、もと麻紐で一括
114	思想研究資料 特輯第九十二号	司法省刑事局		昭和17年8月	昭和17年2月臨時思想実務家会同議事録	取扱注意 No.168、極秘と印刷	印刷		1冊		もと214[資料収納包紙「ソルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
115	昭和十七年四月十八日及十九日ノ空襲時並空襲警報発令下ニ於ケル東京刑事地方裁判所検事局管内被害概況並諸情勢報告ノ件			昭和17年	革新陣営ノ動向、朝鮮人、台湾人ノ動向等	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
116	[法令制定につき質疑応答]				前科末梢に関する法律制定		印刷[謄写(タイプ)]		1枚		
117	[共産主義取締り方針案につき意見]	太田耐造			「国内共産主義の形態を二つとし第三の謀報謀略活動を除くこと」等七項目		鉛筆	大日本帝国政府用箋	6枚		
118	東亜連盟ノ体系				昭和維新ノ本質、東亜連盟ノ基礎範囲、連盟国家ノ枢軸		印刷[謄写(手書)]		4枚		
119	「在華日本人民反戦同盟」ノ活動ニ就テ					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	6枚		
120	[中国共産党の戦略と問題点 断片]				報告書の一部		印刷[謄写(タイプ)]		1枚		
121	国防保安法				表裏表紙板(中身なし)	題箋に太田印。板のみ。	鉛筆		2枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
122	六課作製表・印刷物				表裏表紙板(中身なし)	題箋に太田印。板のみ。	墨書		2枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
123	刑事訴訟法改正				表裏表紙板(中身なし)	題箋に太田印。板のみ。	墨書		2枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
124	司法制度改正				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
125	一般質疑				表裏表紙板(中身なし)	題箋に太田印。板のみ。	墨書		2枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
126	思想実務家会同				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		
127	左翼関係				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		
128	軍機				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		2枚		
129	支那関係				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
130	朝鮮独立運動				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		
131	司法・判決例				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		
132	司法公館				表裏表紙板(中身なし)	板のみ	墨書		1枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
3.2 裁判資料											
133 - 0	左翼関係起訴事実通報			昭和13年10月～17年3月	「左翼関係起訴事実通報」と書かれた紙。昭和13年から17年の起訴事実通報(請求番号133-1～27)の上に置かれていた。		ペン		1枚		
133 - 1	起訴事実通報(第16回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和13年10月4日	治安維持法違反事件(「労農派グループ」)につき4名の起訴事実。大森義太郎ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 2	起訴事実通報(第17回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和13年10月22日	治安維持法違反事件(「日無加入」、「全評加入」)につき2名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 3	起訴事実通報(第18回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和13年12月10日	治安維持法違反事件(「日無加入」、「労農派グループ」)につき3名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 4	起訴事実通報(第19回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和13年12月20日	治安維持法違反事件(「労農派グループ」)につき7名の起訴事実。大内兵衛ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 5	起訴事実通報(第1回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年1月20日	治安維持法違反事件(「労農派グループ」)につき7名の起訴事実。青野季吉ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 6	起訴事実通報(第2回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年1月23日	治安維持法違反(「全評加入」「日無加入」)につき4名の起訴事実。高野実ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
133 - 7	起訴事実通報(第3回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年3月4日	治安維持法違反(「労農派グループ」「日無」「全評」)につき3名の起訴事実。小堀甚二ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 8	起訴事実通報(第4回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年3月8日	治安維持法違反(「出版法違反」)につき2名の起訴事実。河合栄次郎ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 9	起訴事実通報(第5回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年3月27日	治安維持法違反(「党」目遂、「仏青加盟」)並び陸軍刑法違反につき2名の起訴事実。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 10	起訴事実通報(第6回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年4月5日	治安維持法違反(「労農派グループ」)につき3名の起訴事実。高橋正雄ら。	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 11	起訴事実通報(第7回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年4月12日	治安維持法違反(「全評加入」「日無加入」「団加入」「コミンテルン」等)につき4名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 12	起訴事実通報(第8回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年5月26日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき2名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 13	起訴事実通報(第9回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年7月1日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき3名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 14	起訴事実通報(第11回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年8月3日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂、「日無加入」)につき5名の起訴事実	第10回の誤りカ。秘印。	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
133 - 15	起訴事実通報(第11回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年8月19日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)、「団」目遂)につき4名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 16	起訴事実通報(第12回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年8月19日	治安維持法違反(「天理本道」)につき3名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 17	起訴事実通報(第13回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年9月6日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき4名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 18	起訴事実通報(第16回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年10月30日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき6名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 19	起訴事実通報(第17回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年11月10日	治安維持法違反(天理本道)につき6名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 20	刑事局会議通知	大竹(第一課長)		昭和14年11月18日	鉱業法改正要綱		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚		
133 - 21	起訴事実通報(第18回)	中野並助(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和14年12月1日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 22	起訴事実通報(第1回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年1月27日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき9名の起訴事実		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
133 - 23	起訴事実通報(第2回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年2月8日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴+1枚		
133 - 24	起訴事実通報(第4回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年3月1日	治安維持法違反(「中共東京支部」及「中共」目遂)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 25	起訴事実通報(第8回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年5月3日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴+1枚		
133 - 26	起訴事実通報(第9回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年7月31日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき11名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
133 - 27	予防拘禁請求理由通報(第4回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年7月31日	長江甚成	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 1	起訴事実通報(第10回)	池田克(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年6月12日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂、「実行協議」につき3名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
134 - 2	起訴事実通報(第11回)	池田克(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年6月23日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂)につき2名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 3	起訴事実通報(第12回)	池田克(東京刑事地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年7月9日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂)につき2名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 4	起訴事実通報(第13回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年8月8日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂)につき1名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 5	起訴事実通報(第14回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年8月25日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂)につき2名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 6	起訴事実通報(第15回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年9月8日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂、「実行協議」につき3名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 7	起訴事実通報(第16回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年9月15日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂、「実行協議」につき3名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 8	起訴事実通報(第17回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年9月24日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂、「実行協議」につき8名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
134 - 9	起訴事実通報(第18回)	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年10月3日	治安維持法違反事件(「コミンテルン」並「党」目遂、「実行協議」につき4名の起訴事実)	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
135	起訴事実通報(第9回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年5月9日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「仲共」目遂、「天理本道」)につき7名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
136	起訴事実通報(第10回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年6月10日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「仲共」目遂)、軍機保護法違反(「中共」)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
137	起訴事実通報(第15回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年8月13日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂、「中共」)につき8名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
138	起訴事実通報(第16回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年9月4日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき3名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
139	起訴事実通報(第20回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年10月21日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき13名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
140	起訴事実通報(第23回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年11月15日	治安維持法違反(灯台社関係)につき6名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
141	起訴事実通報(第26回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年11月28日	治安維持法違反(中共、灯台社)につき2名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
142	起訴事実通報(第27回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和15年12月23日	治安維持法違反(「熱血会目遂」、「中共関係」、「コミンテルン」及「党」目遂)につき7名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
143	起訴事実通報(第1回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年1月30日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき8名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
144	起訴事実通報(第2回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年2月10日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき4名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
145	起訴事実通報(第3回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年3月5日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき7名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
146	起訴事実通報(第4回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年4月9日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
147	起訴事実通報(第5回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年4月15日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき3名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
148	起訴事実通報(第6回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年5月5日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)、「実行協議」につき8名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
149	起訴事実通報(第7回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年5月8日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき18名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
150	起訴事実通報(第8回)	池田克(東京刑事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年5月19日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
151	起訴事実通報(第9回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年5月26日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき5名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
152	訴事実通報(第20回)	池田克(東京刑事事地方裁判所検事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年11月6日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂、「実行協議」)につき4名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
153	起訴事実通報(第21回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年12月8日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂、「全協目遂」、「実行目遂」)につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
154	起訴事実通報(第22回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和16年12月18日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき14名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
155	[起訴事実通報]		[各控訴院検事長・各地方裁判所検事正]	昭和16年	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき7人分の起訴事実	表紙なし	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
156	起訴事実通報(第1回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年1月20日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき2名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
157	起訴事実通報(第2回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年2月23日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂、「五条」目遂)につき9名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
158	起訴事実通報(第3回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年3月10日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき8名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
159	起訴事実通報(第4回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年3月13日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき9名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
160	起訴事実通報(第5回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年4月14日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
161	起訴事実通報(第6回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年5月21日	治安維持法違反(「五条」実行煽動、「建達会目遂」、「新約協会」、「コミンテルン」及「党」目遂)につき16名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
162	起訴事実通報(第7回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年6月4日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)につき11名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
163	起訴事実通報(第8回)	金沢次郎(東京地方裁判所刑事正)	各控訴院検事長・各地方裁判所検事正	昭和17年6月12日	治安維持法違反(「コミンテルン」及「中共」目遂、「党」目遂)につき10名の起訴事実	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
164	[起訴事実通報断片]				治安維持法違反(「コミンテルン」及「党」目遂)		印刷[謄写(タイプ)]		1枚		
165	公訴事実			昭和16年3月～4月		事件毎に1点ずつフォルダに入れた	なし		(綴解体前1綴)		165-1～10もとホッチキス一括
165 - 1	公訴事実	古賀俊郎(主任検事)		昭和16年3月25日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		2枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
165 - 2	公訴事実	堀口春蔵(主任検事)		昭和16年3月28日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		2枚		
165 - 3	公訴事実	宮下明義(主任検事)		昭和16年3月28日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		3枚		
165 - 4	公訴事実	岡崙格(主任検事)		昭和16年4月5日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		5枚		
165 - 5	公訴事実	布施健(主任検事)		昭和16年4月7日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		4枚		
165 - 6	公訴事実	近藤忠雄(主任検事)		昭和16年4月7日	実行協議		印刷[謄写(タイプ)]		3枚		
165 - 7	公訴事実	吉河光貞(主任検事)		昭和16年4月19日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		4枚		
165 - 8	公訴事実	田中政応(主任検事)		昭和16年4月23日	「コミンテルン」並「党」目遂		印刷[謄写(タイプ)]		2枚		
165 - 9	公訴事実	中村信敏(主任検事)		昭和16年3月18日	「中共」関係		印刷[謄写(タイプ)]		2枚		
165 - 10	公訴事実	李樹森(主任検事)		昭和16年3月27日	「中共」関係		印刷[謄写(タイプ)]		2枚		
166 - 1	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和15年2月	満支に於ける要視察、要注意人調査表	取扱注意 No.16、極秘、「太田書記官殿」と書込み	印刷		1冊	括紐、1本	166-1～7は紐で一括
166 - 2	思想資料パンフレット 第13輯	司法省刑事局		昭和15年4月	ソ連邦対外政策の転換とコミンテルンの人民戦線方策の変更	取扱注意 No.16、極秘	印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
166 - 3	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和15年4月	日本無産党日本労働組合全国評議会関係治安維持法事件予審集結決定(東京刑事地方裁判所関係)	取扱注意 No.16、秘	印刷		1冊		
166 - 4	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和15年6月	唯物論研究会関係者手記(一)(岡邦雄)	取扱注意 No.112	印刷		1冊		
166 - 5	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和15年6月	唯物論研究会関係者手記(二)(戸坂潤)	取扱注意 No.112、極秘	印刷		1冊		
166 - 6	思想資料パンフレット第15輯	司法省刑事局		昭和15年10月	時局下に於ける各種社会情勢の調査(二)(大阪地方裁判所検事局管内)	取扱注意 No.415、極秘	印刷		1冊		
166 - 7	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和15年11月15日	灯台社事件検察聴取書(明石順三、勝田義雄)	取扱注意 No.16、極秘	印刷		1冊		
166 - 8	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年3月	新協劇団関係者手記(村山知義、久保栄)	取扱注意 No.122、極秘	印刷		1冊	括紐、1本	166-8,9,10,11,17は、もと紐で一括
166 - 9	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年3月	新協劇団関係者手記(村山知義、久保栄)	取扱注意 No.233、極秘	印刷		1冊		166-8,9,10,11,17は、もと紐で一括
166 - 10	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年3月	神兵隊事件検事論告案判決	取扱注意、秘。上部にムシによる破損あり。	印刷		1冊		166-8,9,10,11,17は、もと紐で一括
166 - 11	思想資料パンフレット別輯	司法省刑事局		昭和16年7,8,9月	国家主義団体の動向に関する調査(十六)	取扱注意 No.111、極秘	印刷		1冊		166-8,9,10,11,17は、もと紐で一括
166 - 12	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年11月	旧全協刷新同盟党再建運動関係資料 神山茂夫手記「現下の情勢と日本労働階級の基本的任務」	取扱注意 No.123、極秘	印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
166 - 13	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年12月	生活図画教育関係治安維持法違反事件資料	取扱注意No.123、極秘	印刷		1冊		
166 - 14	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年6月	左翼俳句運動概観(秋元不二夫手記)	取扱注意No.15、極秘	印刷		1冊	括紐、1本	116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 15	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年6月	左翼俳句運動概観(秋元不二夫手記)	取扱注意No.228、極秘	印刷		1冊		116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 16	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年7月	「コミンテルン」対日謀略の一断面「クウトベ」出身伊藤利三郎の供述	取扱注意No.40、極秘	印刷		1冊		116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 17	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和16年9月	「コミンテルン」対日謀略の一断面「クウトベ」出身伊藤利三郎の供述	取扱注意No.439、極秘	印刷		1冊		166-8,9,10,11,17はもと紐で一括
166 - 18	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年9月	津田左右吉一名に対する出版法違反事件(検事論告要旨、第一審判決)	取扱注意No.41、極秘	印刷		1冊		116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 19	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年9月	津田左右吉一名に対する出版法違反事件(検事論告要旨、第一審判決)	取扱注意No.123、極秘	印刷		1冊		116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 20	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年11月	皇道大本教事件第二審判決	取扱注意、秘。ムレによる表紙外れ。	印刷		1冊		116-14, 15, 16, 18, 19, 20はもと紐で一括
166 - 21	思想資料パンフレット特輯	司法省刑事局		昭和17年12月	徳田球一、志賀義雄、福本和夫に対する予防拘禁請求事件録	取扱注意No.101、極秘	印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
3.3 押収・収集資料											
167	『国民建設新聞』			昭和14年8月15日		「発売頒布禁止 東京地方裁判所検事局思想部備付」の印	印刷		1綴		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
168	『枢軸国に使用して』	松岡洋右〔著〕、葛木書店〔刊〕		昭和16年7月	昭和16年4月2日、日比谷公開堂での講演録		印刷		1冊		もと27〔資料収納袋「治安維持法関係」〕に一括
169	昭和維新論	杉浦晴男		昭和14年9月18日		関口の印	印刷〔謄写(タイプ)〕		1綴		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
3.4 ゾルゲ事件											
3.4.1 取調関係											
訊問調書											
170	第二回被疑者訊問調書 被疑者尾崎秀実・第三回被疑者訊問調書 被疑者尾崎秀実・第三回被疑者訊問調書 被疑者尾崎秀実			[昭和16年10月]		極秘印。(三十)、(三十一)、(三十二)のインデックス貼付。	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
171	第五回被疑者訊問調書 被疑者尾崎秀実・第六回被疑者訊問調書 被疑者尾崎秀実			[昭和16年10月]		極秘印。(三十二)、(三十四)のインデックス貼付。	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
172	尾崎秀実ノ供述要旨	吉河光貞(検事)		昭和16年10月17日		極秘印。(四)のインデックス貼付。	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴(6枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
173	尾崎秀実供述要旨(其ノ三)客観情勢ニ対スル認識所見	特高第一課		[昭和16年12月3日]			印刷[謄写(手書)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
174	尾崎秀実供述要旨(其ノ四)支那事変処理問題ニ就イテ			[昭和16年]12月22日,27日			印刷[謄写(手書)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
175	[包紙「ゾルゲ事件」]						ペン		1枚		もと176と177を一括
176	ゾルゲ事件(川合、水野、西園寺、宮城、田中)			[昭和17年]	訊問調書を綴ったもの	表題「田中」は「田口」の誤りか	墨書		1冊		もと175[包紙]に包まれていた
176 - 1	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			川合貞吉		印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 2	第三回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			川合貞吉		印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 3	第四回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			川合貞吉		印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 4	第五回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			川合貞吉		印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 5	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂	書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 6	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			宮城與徳		印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
176 - 7	第三回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			宮城與徳		印刷[謄写(手書)]				
176 - 8	訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 9	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 10	第三回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 11	第四回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 12	第五回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 13	第六回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
176 - 14	第七回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂		印刷[謄写(手書)]				
176 - 15	検事訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局		3月16日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
176 - 16	検事訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局		3月28日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
176 - 17	検事訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局		3月30日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
176 - 18	検事訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局		3月31日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
176 - 19	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			宮城與徳	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 20	第三回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			宮城與徳		印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
176 - 21	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			水野茂	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
176 - 22	訊問調書	東京刑事地方裁判所検事局			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 23	第二回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 24	第三回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 25	第四回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 26	第五回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 27	第六回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
176 - 28	第七回被疑者訊問調書	警視庁特別高等警察部特高第一課			田口右源太		印刷[謄写(手書)]				
176 - 29	検察訊問調書			4月4日	犬養健	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋			
177	西園寺公一、犬養健、尾崎秀実			[昭和17年]	訊問調書を綴ったもの		印刷[謄写(タイプ)]		1冊		もと175[包紙]に包まれていた
177 - 1	検察訊問調書			3月16日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 2	検察訊問調書			3月28日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 3	検察訊問調書			3月30日	西園寺公一	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 4	検察訊問調書			4月4日	犬養健	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 5	第二回訊問調書			4月10日	犬養健		印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1綴		
177 - 6	第三回訊問調書			4月21日	犬養健		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 7	検事訊問調書			3月5日	尾崎秀実		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
177 - 8	検事訊問調書			3月7日	尾崎秀実		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		
178	検事訊問調書 被疑者犬養健			[昭和17年]4月4日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
179	海江田久孝供述要旨	司法省刑事局思想部		昭和17年6月26日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
180	18.大森吉五郎関係				職業、被疑事実	前後欠カ	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1枚		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
181	西暦一九三〇年ヨリ一九三二年ニ至ル迄ノ支那ニ於ケル各種ノ他ノグループ				供述書(供述者名不明)		印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1綴(4枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
取調状況											
182	西園寺公一等ノ国防保安法違反並軍機保護法違反被疑事件取調状況二関スル件	金沢次郎(東京刑事地方裁判所検事正)	松阪廣政(検事総長)・秋山要(東京控訴院検事長)	昭和17年3月23日			印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
183	西園寺公一二対スル国防保安法違反並軍機保護法違反事件					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
184	未検挙被疑者被疑事実調	司法省刑事局思想部		昭和17年6月2日	被疑者職業氏名、被疑事実 等	厳秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
185	ゾルゲ事件取調状況			昭和17年5月28日	中西功、西里竜夫の関与状況	厳秘印／資料には西里隆夫の表記	印刷[謄写(タイプ)]	大日本帝国政府用箋	1綴(10枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
186 - 1	中西功関係事件概要 東京刑事地方裁判所検事局報告			昭和17年7月1日	中共との連絡 他	厳秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
186 - 2	中西功関係事件資料 東京刑事地方裁判所検事局報告			昭和17年7月2日	上海で拘留中の朝鮮人から得た情報	厳秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
187	中西功関係事件取調状況			昭和17年7月9日		厳秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
188	中西功関係事件取調状況			昭和17年7月13日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	同一5綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
189	中西功関係事件取調状況			昭和17年7月15日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
190	中西功等関係事件取調状況報告	東京刑事地方 裁判所検事局 思想部		昭和17年7月18日			印刷[謄写 (タイプ)]	裁判所用箋	1綴		
191	昭和十七年八月三日中共党関係事件 取調状況 汪錦元			昭和17年8月3日			印刷[謄写 (手書)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
192 - 1	中共関係事件取調状況 陳一峯ノ供述 要旨			昭和17年8月2日			印刷[謄写 (手書)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
192 - 2	中国共産党事件取調状況(陳一峯陳 述要旨ノ二)			[昭和17年]8月4日			印刷[謄写 (手書)]		1綴 (8枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
193 - 1	中共関係事件取調状況 李得生			昭和17年8月2日			印刷[謄写 (手書)]		1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
193 - 2	中共関係者李得生取調状況（其二）			昭和17年8月6日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
他所への照会・回答											
194	昭和十七年四月二十日付兵務局長宛 軍事上ノ秘密照会ノ一部				満洲軍における軍事輸送計画 等		印刷[謄写 (タイプ)]	裁判所用 箋	同 一 2 枚		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
195	軍事上ノ秘密ニ関スル件照会	金沢次郎(東京 刑事地方裁判 所検事正)	田中隆吉(陸軍 省兵務局長)	昭和17年6月11日			印刷[謄写 (タイプ)]	裁判所用 箋	同 一 3 綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
196	軍関係経済違反事件ニ関スル件			昭和17年6月22日	海軍省囑託金子靖夫等に関する 取調状況	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
197	満鉄東京支社ノ情報入手関係	司法省刑事局 思想部		昭和17年6月26日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
198	訳文	遊田(検事)	太田耐造		ゾルゲ協力者国民党汪錦元取 扱いについて意見を乞う	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	2 枚		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
199	対米交渉ニ関スル件			昭和17年2月20日	16年6月の対米交渉と国家機密の関係	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
200	勅許執奏方ノ件	岩村通世(司法大臣)	東条英機(内閣総理大臣)	昭和17年4月	昭和16年7月2日の御前会議の内容が察知されていた模様。捜査の為、実際の内容の開示を求める。		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
201	東京時事資料月報				機密指定された閣議決定を掲載		印刷[謄写(タイプ)]	司法省用箋	1綴(2枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
3.4.2 事件概要											
202	ゾルゲ事件概要(一)無電関係	司法省刑事局		昭和17年1月	通信省に於いて傍受したるもの、クラウゼン宅搜索の結果発見せる発信済のもの 等	取扱注意No.124、機密と印刷	印刷		1冊		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括
203	ゾルゲ事件概要	司法省刑事局		昭和17年3月	犯罪発覚の端緒並捜査の経緯、主要被疑者の経歴、日本に於ける諜報活動の概要	取扱注意No.435、機密と印刷	印刷		1冊		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括
204	ゾルゲ事件関係主要被告人公訴事実集	司法省刑事局		昭和17年5月		取扱注意No.97、機密と印刷	印刷		1冊		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
205	国際共産党対日諜報機関検挙申報	留岡幸雄(警視 総監)	司法大臣	昭和17年6月10日	国際共産党対日諜報機関ノ本質 及任務、資金案系、重要押収物 等	極秘印、 軍事機密 印、太田 印。付属 資料は76 ～76頁に 挟まれて いた。	印刷[謄写 (手書)]		1 冊	[マックス クラウゼ ン宅より の押収物 一覧]、1 綴	もと214[資料収納包 紙「ゾルゲ」]に一括
3.4.3 事件公表関係											
206	資料収納封筒[「ゾルゲ事件」]			昭和17年5月		「上奏文 案」、「改正 治安維持 法を纏る 若干の問 題点」とメモ 書きされ ている。	ペン		1 枚		
206 - 1	所謂国際諜報団事件に関する上奏案			昭和17年5月9日		厳秘印、 修正跡多 数、付属 物はクリッ プで留まっ ていた	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴	[「ゾルゲ 写真」、1 枚	
206 - 2	所謂国際諜報団事件に関する上奏案			昭和17年5月11日		極秘印、 修正跡多 数	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1 綴		
207 - 1	国際諜報団事件に関する刑事局長談			昭和17年5月7日		厳秘印、 書込み多 数	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴 (2 枚)		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
207 - 2	国際諜報団事件に関する刑事局長談			昭和17年5月9日	最終版	厳秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴 (2枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
208	国際諜報団事件に関する発表要領	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月11日		秘印	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1綴 (2枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
209 - 1	国際諜報団事件に関する司法当局談	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月11日	修正箇所は、1と2同一	厳秘印、 修正あり	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1綴 (4枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
209 - 2	国際諜報団事件に関する司法当局談	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月11日	修正箇所は、1と2同一	厳秘印、 修正あり	印刷[謄写 (タイプ)]	司法省用 箋	1綴 (4枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
209 - 3	国際諜報団事件に関する司法当局談	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日	「内務省意見」	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]	司法省用 箋	1綴 (3枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
209 - 4	国際諜報団事件に関する司法当局談			昭和17年5月12日	二重丸が付されており、成案カ	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]	司法省用 箋	1綴 (3枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
210 - 1	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日		極秘印	印刷[謄写 (手書)]		同 一 2 綴 (6 枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
210 - 2	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日		極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴 (3 枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
210 - 3	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日		極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴 (3 枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
210 - 4	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日		極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴 (3 枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
210 - 5	国際諜報団事件に関する司法省発表			[昭和17年5月]		秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴 (3 枚)		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
211 - 1	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日		極秘印	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
211 - 2	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日	211-2～5はそれぞれ修正箇所 が異なっている	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括
211 - 3	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日	211-2～5はそれぞれ修正箇所 が異なっている	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括
211 - 4	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日	211-2～5はそれぞれ修正箇所 が異なっている	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括
211 - 5	国際諜報団事件に関する司法省発表	司法省刑事局 思想部		昭和17年5月12日	211-2～5はそれぞれ修正箇所 が異なっている	極秘印、 修正あり	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括
212 - 1	大審院検事局意見・外務省非公式見 解			昭和17年5月13日	211に対する修正意見	秘密印	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋	1 綴 (2 枚)		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括
212 - 2	大審院検事局意見・外務省非公式見 解			昭和17年5月13日	211に対する修正意見	秘密印、 書込みあ り	印刷[謄写 (タイプ)]	大日本帝 国政府用 箋	1 綴 (2 枚)		もと215[資料収納封 筒「ゾルゲ」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
213	新聞記事掲載要領						印刷[謄写 (タイプ)]		同 一 7 枚		もと215[資料収納封筒「ゾルゲ」]に一括
3.4.4 その他											
214	[資料収納包紙「ゾルゲ」]				「ゾルゲ関係」とフェルトペン書された(1)包紙と、(2)封筒。資料は(1)包紙に包まれテープで雁字搦めにされ保存されていた。さらに左の包紙の上に、(2)太田の筆で「ゾルゲ」と青鉛筆書された封筒がのせられ、全体が麻紐で括られていた。		ペン、鉛筆		2 枚	麻紐、1本	もと 86,110,114,202,203 ,204,205,244を収納
215	[資料収納封筒「ゾルゲ」]						鉛筆		1 枚		もと 170,171,172,173,174, 178,179,180,181,182, 183,184,185,186,187, 188,189,191,192,193, 194,195,196,197,198, 199,200,201,207,208, 209,210,211,212,121 3を収納

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
4 満州国司法部刑事部司長(昭和17年9月～19年11月)											
4.1 執務資料											
216	中国共産党組織系統図	在上海日本総領事館警務部第二課		昭和9年12月15日		秘と印刷	印刷		1枚		
217	在満中国共産党隷下諸機関系統表・在満中国共産党及共産軍分布図	在満大日本帝国大使館警務部		昭和10年6月		秘印	印刷		1綴		
218	諸法令整備計画要綱			昭和15年1月～7月	「満洲国」法制整備に関する資料を綴ったもの		墨書		1冊	封筒、1枚	もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括
218 - 1	諸法令整備計画要綱				方針、措置	秘印、書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]				
218 - 2	第三回法制分科会会議録要			昭和15年1月10日	「満洲国」で利用するソ連法令集の翻訳について		印刷[謄写(タイプ)]				
218 - 3	康德七年度重要企画事項(司法部)	満洲国司法部		昭和15年8月7日	東亜司法委員会設置、法律制度調査委員会設置 等	秘印	ペン、印刷[謄写(タイプ)]	一部満洲帝国政府用箋			
218 - 4	叛徒法改正試案			昭和6年8月20日			印刷[謄写(タイプ)]				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
218 - 5	叛徒法改正案			昭和6年7月6日	条文案のほか、一九三四年四月二十四日の刑法及び刑事訴訟手続の規定の改正に関する法律理由書抜粋、ユーゴスラヴィア往古君於ける防共刑法の概要、一九二二年ソ連刑法抜粋等からなる	書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋			
218 - 6	刑事訴訟法法案中改正ノ件				司法警察官吏ノ職務ヲ行フベキ者及び其ノ職務ノ範圍ニ関スル件中改正、文官試補設置制、法院組織法中改正、監獄事務ヲ取扱フ文官試補ノ階級及服制ニ関スル件、警察事務ヲ行フ文官試補ニ関スル件等を含む	書込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋			
218 - 7	軍機保持上ヨリスル裁判権調整ニ関スル考究事項				軍機保護、捜査の便宜、審判の統一 等	秘印、書き込みあり	印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋			
218 - 8	東亜法政共同委員会設置協議理由案				東亜法制委員(協議会)設置ニ関スル協定を含む		印刷[謄写(タイプ)]				
219	[日満司法協議会]					1件ずつフォルダに収納	なし		1綴		もと75[資料収納包紙「天野辰夫手記極秘」]に一括。219-1~3は、もとクリップ一括。
219 - 1	日満司法協議会ニ関スル件	前野茂(司法部次長)	大森洪太(司法次官)	昭和16年8月11日	開催通知		印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋	2枚		
219 - 2	日満司法協議会提案事項	満洲国司法部			満日前科共通ニ関スル件 等		印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋	1綴		
219 - 3	日満司法協議会懇談事項	満洲国司法部			日満司法協議会ノ常置ニ関スル件		印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋	1綴		
220	講演草案稿類入満洲持参分				封筒のみ(中身なし)		鉛筆		1枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
221	心構え				施政の根本理念(まつろふ者とまつろはぬ者との明確な判定)、施政の要点 等	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]	満洲国政府用箋	同一2綴		
222	資料十七 一、秘密結社「読書会」、二、秘密結社「鉄血同盟」、三、重慶派中国国民党、四、在新京大学学生運動ノ概況	一二・三〇工作本部(検)			新京や東京における、日本打倒のための結社についての内偵	極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
4.2 裁判資料											
223	[満鉄調査部事件関係者手記]			[昭和17~18年]		1点ずつフォルダに入れた	なし				223-1~2はホッチキスで一括
223 - 1	今次事件ノ取調ニツイテ	吉植悟		4月27日	治安維持法事件逮捕者に対して、「取調開始前ノ心境」、「取調及自供ノ経緯、取調状況ニ関スル感想」を尋ねたもの	秘印	印刷[謄写(タイプ)]		21枚		
223 - 2	検挙前ヨリ現在ニ至ル取調ヘニ対スル心境ノ推移	狭間源三			治安維持法事件逮捕者に対して逮捕前から取調後の所感の変化を尋ねたもの	秘印、狭間は『日本資本主義発達史論講座』の著者のひとり	印刷[謄写(タイプ)]		8枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
5 大審院検事(昭和19年12月～20年3月)執務資料											
224	検事受理処分件数比較表、造言飛語事件比較表、支那事変発生後ニ於ケル管内少年犯人員調	長野地方裁判所検事局		昭和19年12月	検事受理処分件数比較表、支那事変発生後ニ於ケル管内少年犯罪人員調		印刷[謄写(タイプ)]	裁判所用箋	1綴		
225	管内思想運動情勢	新潟地方裁判所検事局思想課		昭和19年	昭和19年下半期の概況、共産主義運動、不穏宗教運動、国家主義運動 等	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
226	思想情勢			昭和20年2月6日	共産主義運動、無政府主義運動、国家主義運動、民族運動、一般民衆ノ動向、水平運動、外国人、流言飛語、一般疎開関係者並学童疎開		印刷[謄写(手書)]	長野地方裁判所検事局用箋	1綴		
227	思想関係参考資料	長野地方裁判所検事局		昭和20年2月	捜査中の思想事件、造言飛語事件比較、左翼等前歴及其分布状況、右翼団体及其ノ会員分布状況 等		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
228	緊急国策ニ関スル請願並之ガ写書郵送ノ件	坂信弥(警視總監)	大達茂雄(内務大臣)	昭和20年3月14日	農民講道館による「大東亜聖戦必勝ノ具体策ニ就テ請願ノ理由」が政府や天皇の注目を集めているので、印刷して配布する	写の印	印刷[謄写(手書)]		1綴		228,230,231は一括され二つ折にされていた

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
6 司法書記官・大臣官房会計課長(昭和20年4月～20年12月)執務資料											
229	部外雑書			昭和20年4月1日～6月7日		付属資料は頁冒頭に挟み込み	墨書		1冊	(1)自動車掛に要望事項、同一2枚/(2)司法経理局案ニ対スル刑政局トノ調節案(私案)極秘印、同一7枚/(3)米ソの対支策、1綴	
229 - 1	建議	学術研究会議		昭和20年4月	非常大権ノ施行ニ関スル意見書		印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 2	大日本言論報国会ノ動静ニ関スル件	徳富猪一郎(大日本言論報国会)				極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 3	天皇非常大権発動奏請ニ関スル建白書	大日本言論報国会		昭和20年5月4日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 4	上申書	陸海軍将校有志	陸軍大臣	昭和20年4月1日	陸海軍合一問題に関する上申書	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 5	信賞必罰体制実施要領(案)	総計局		明治20年5月8日			印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 6	全権委任法案要綱(案)	総計局		昭和20年5月11日		極秘と朱書き	印刷[謄写(タイプ)]				
229 - 7	昭和二十年度第一、四半期物制実施計画要旨			昭和20年4月26日	次官会議におけるメモカ		鉛筆				

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
229 - 8	四、陸上小運送ニ関スル事実					極秘印	ペン				
229 - 9	米ソの対支策			昭和20年6月7日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]				
230	全日本国民特攻隊結社準備協議会開催ニ関スル件	町村金五(警視 総監)	安倍源基(内務 大臣)・県警庁 府県知事	昭和20年4月24日		写の印	印刷[謄写 (手書)]		4 枚		228,230,231は一括され 二つ折にされていた
231	天皇非常大権発動奏請に関する建白書	大日本言論報 国会		昭和20年5月4日		写と印刷	印刷[謄写 (手書)]		1 綴		228,230,231は一括され 二つ折にされていた
232	[会議論点メモ]			昭和20年7月26日～ 11月14日	行政考査、現場連絡会議、各省 課長会議、省議、現場幹部連絡 会議		鉛筆	大日本帝 国政府用 箋	1 綴		
233	[戦後処理関係]			昭和20年8月～21年 11月	本簿冊は政府・各省から取得した 終戦処理政策関係文書、司法 省による情報収集文書を綴った もの				(簿冊 解体前 1冊)		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
233 - 0	[表紙板]						なし		2枚	綴紐、数片	
233 - 1	戦争状態終結ニ伴フ国民生活安定ニ関スル緊急措置ノ件			昭和20年8月16日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 2	降伏文書					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 3	一般命令第一号(陸海軍関係)					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 4	帝国陸軍復員ニ関する要綱(閣議報告案)					極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 5	大詔渙発前後ヨリ連合軍第一次進駐迄ノ国内状況	司法省刑事局		昭和20年9月4日		極秘印	印刷[謄写(手書)]		1綴		
233 - 6	電文訳文	朝鮮総督府政務総監	内務次官	昭和20年8月26~28日	朝鮮治安状況、ソ連軍進軍状況		印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 7	連合国最高司令官総司令部布告第一号			1945年9月2日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 8	連合国最高司令官総司令部布告第二号			1945年9月2日		極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		1綴		
233 - 9	緊急善後処理事項			1945年8月18日	次官会議審議事項、書込みあり	極秘印	印刷[謄写(タイプ)]		2枚		
233 - 10	大日本言論報国会ノ動向ニ関スル件	坂信弥(警視総監)	大達茂雄	昭和20年3月28日		写印	印刷[謄写(手書)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
233 - 11	[各省戦災報告]				帝国議会に対する終戦経過報告書(外務省)、対東亜戦争開始以来一般空襲被害の概況(内務省)、大東亜戦争中ニ於ケル重要財産金融資料(大蔵省)、大東亜戦争中陸軍関係損耗表(陸軍省)等		印刷		1綴		
233 - 12	在華日本人民解放連盟華北地方協議会名簿	司法省刑事局 思想部		昭和20年7月7日		極秘と印刷	印刷[謄写 (手書)]		1綴		
233 - 13	共同宣言の正文				ポツダム宣言の訳文		印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
233 - 14	グルーの覚書						印刷[謄写 (タイプ)]		同一 2枚		
233 - 15	共同宣言の正文				ポツダム宣言の訳文		印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
233 - 16	グルーの覚書						印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
233 - 17	連合国最高司令官総司令部布告第一号						印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
233 - 18	復興事業協力推進ニ関スル件	陸軍省		昭和20年8月20日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1枚		
233 - 19	外電に現れた国体問題			昭和20年9月26日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
233 - 20	桑港放送(八月二十三日)「米国人民講壇」に於ける謂東亜通暁省の「日本天皇存廢問題」論議			昭和20年9月26日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		
233 - 21	二十四日近衛公ト記者団ノ会見ニ於ケル近衛公ノ意見			[昭和20年8月]24日	他に二十六日桑港放送新聞記者謁見ノ際ノ御言葉ノ要旨	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
233 - 22	首相宮殿下の外国記者団との新聞会見			9月18日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 23	外電に現はれた所謂戦争犯罪者に就いて	刑事局思想部		昭和20年9月17日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 24	自主的即決的施策ノ緊急樹立ニ関スル件			昭和20年10月12日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 25	連合国最高司令官部発日本帝国政府宛覚書(仮訳)			1945年10月8日	「政治的、公民的及宗教的自由ニ対スル制限除去ノ件」		印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 26	連合国最高司令官部発日本帝国政府ニ対スル覚書			昭和20年10月10日	「昭和二〇年一〇月四日付諸種ノ自由ニ対スル覚書」		印刷[謄写 (タイプ)]		1 枚		
233 - 27	昭和二十年十月四日附連合軍司令部発日本帝国政府宛覚書「政治的公民的及宗教的自由ニ対スル制限除去ノ件」ニ基ク司法省ノ措置ニ関スル報告書	司法省		昭和20年10月15日 ~22日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
233 - 28	北朝鮮脱出記 其ノ一 私ハ如何ニシテ北朝鮮ヲ脱出シタカ?	軍務課		昭和20年10月15日	関東軍井上技師の日記	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 29	「降伏後ニ於ケル米国初期ノ対日方針」説明			昭和20年9月30日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 30	米国ノ日本経済処理方針	外務省		昭和20年10月29日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 31	越冬医薬品対策			昭和20年11月5日	昭和20年11月5日次官会議決定	秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 32	二十四日近衛公ト記者団ノ会見ニ於ケル近衛公ノ意見			[昭和20年8月]24日	他に二十六日桑港放送新聞記者謁見ノ際ノ御言葉ノ要旨。233-24と同一。	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 33	外電に現はれたる国体問題			昭和20年9月26日	「日本天皇存廃問題」論議を含む		印刷[謄写 (手書)]		1 綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
233 - 34	米国ノ日本經濟処理方針	外務省		昭和20年10月29日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		同一 4綴		
233 - 35	復員省等ノ失業対策ニ関シ各省ニ対スル要望事項			昭和21年11月8日	次官會議配布資料		印刷[謄写 (タイプ)]		同一 3綴		
233 - 36	自主的即決的施策ノ緊急樹立ニ関スル件					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		同一 2綴		
233 - 37	控訴院長検事長会同經濟課關係参考配布資料	司法省刑事局 經濟課		昭和20年10月3日	戦時初統制の改廃方針(大蔵省案)等	秘と書込み	印刷[謄写 (手書)]		1綴		
233 - 38	終戦後「マッカーサー」司令部トノ間ニ於ケル諸問題ニ就イテ	刑事局		昭和20年10月5日		秘印、書き込みあり	印刷[謄写 (手書)]		1綴		
233 - 39	連合国ニ対スル我國民ノ犯罪行為取締並ニ其ノ処理ニ就テ	刑事局思想課		昭和20年10月2日			印刷[謄写 (手書)]		1綴		
233 - 40	政治犯ノ身柄釈放ニ関スル件依命通牒	船津宏(司法省 刑事局長)		昭和20年10月5日			印刷[謄写 (手書)]		1綴		
233 - 41	外電に現れた所謂戦争犯罪者に就いて	刑事局思想課		昭和20年9月17日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		同一 3綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
233 - 42	首相宮殿下の外国記者団との新聞会見			昭和20年9月18日	会見問答	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		同一 2綴		
233 - 43	私ハ如何ニシテ北鮮ヲ脱出シタカ?	軍務課		昭和20年10月15日	関東軍井上技師の脱出記	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		同一 2綴		
233 - 44	財産増加税戦時利得税及財産税創設 案要綱(未定稿)					極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 45	最近満洲ノ状況	渉外課		昭和20年12月5日	吉田義夫(満洲重工業系特需組合 専務)	会計課長 印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
233 - 46	新円発行問題とベルギーの実例			昭和20年11月17日			印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
234	外電に現れた所謂戦争犯罪者に就て			昭和20年9月17日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
235	首相宮殿下の外国記者団との新聞会見			昭和20年9月18日	会見要旨	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
236	外電に現はれた国体問題			昭和20年9月26日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
237	「米国人民講壇」に於ける謂東亜通曉 者の「日本天皇存廃問題」論議			昭和20年9月26日	桑港放送8月23日	極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		1 綴		
238	自主的即決的施策ノ緊急樹立ニ関ス ル件			昭和20年10月10日		極秘印	印刷[謄写 (タイプ)]		3 枚		
239	高松控訴院ノ廃止等ニ関スル勅令案			昭和20年12月20日			印刷[謄写 (タイプ)]		1 枚		
240	今回行政整理期間中退職スル判事又 ハ検事ニ支給スル退職特別賜金			昭和20年12月21日			印刷[謄写 (手書)]		1 綴		
241	改正衆議院選挙法令選挙運動の解説	内務省警保局		昭和20年12月			印刷		1 冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
242	新選挙法に於ける罰則一覧	内務省警保局		昭和20年12月			印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
7 大審院検事(昭和21年1月)執務資料											
243	「刑事裁判管轄権ノ行使」及「朝鮮人其ノ他ノ者ニ対シ言渡サレタル判決ノ再審査」ニ関スル「カーペンター」法務部長トノ会談録			昭和21年2月21日			ペン	陸軍用箋	1綴		
244 - 1	刑事裁判権ニ関スル件	連合国最高司令官		昭和21年2月19日	仮訳と英文		印刷[謄写(手書)]		5枚		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括
244 - 2	朝鮮人及若干ノ他国人ニ対シテ科セラレタル判決ノ審査ニ関スル件	連合国最高司令官		昭和21年2月19日	仮訳と英文		印刷[謄写(手書)]		3枚		もと214[資料収納包紙「ゾルゲ」]に一括
8 甲府地方裁判所検事正(昭和21年2~7月)											
8.1 執務資料											
245 - 1	『毎日新聞』			昭和21年2月17日	金融緊急措置令が1面記事		印刷		1冊		
245 - 2	『朝日新聞』			昭和21年2月17日	金融緊急措置令が1面記事	「太田様」と書込みあり	印刷		1冊		
245 - 3	『毎日新聞』			昭和21年3月3日			印刷		1冊		
245 - 4	『毎日新聞』			昭和21年4月14日			印刷		1冊		
245 - 5	『朝日新聞』			昭和21年6月5日	東京裁判の検察側冒頭陳述が1面記事		印刷		1冊		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
245 - 6	『山梨日日新聞』			昭和22年1月1日			印刷		1冊		
245 - 7	『朝日新聞』			昭和23年11月13日	東京裁判の判決が1面記事		印刷		1冊		
246	国有鉄道無賃乗車証送付の件	河本喜與之(司法大臣官房秘書課課長)		昭和21年4月20日			印刷[謄写(タイプ)]		1枚		
247	[公職追放関係]			昭和21年4月	司法関係者に対する公職追放の通達等からなる						
247 - 1	司法部職員及特高警察勤務経験ヲ有スル者中聯合國總司令部発日本政府宛一月二四日附覚書「公務従事ニ適セザル者ノ公職ヨリノ除去ニ関スル件」附属書A号G該当スル者ニ関スル件(昭和二一、四、五閣議決定)			昭和21年		付属資料は、うち1綴のみに付属	印刷[謄写(手書)]		同一2綴	別紙重要思想刑事事件表、1枚	
247 - 2	G項該当者調査抜粋			昭和21年		書込み多数	印刷[謄写(手書)]		1綴		
247 - 3	G項該当者審査下調の要領			昭和21年4月23日			印刷[謄写(手書)]		1綴		
247 - 4	昭和二十一年一月四日附聯合國總司令部発日本政府宛覚書(公務従事ニ適セザル者ノ公職ヨリノ除去ニ関スル件)附属書B号調査表ノ作成ニ関スル件通牒	下村三郎(司法大臣官房人事課)		昭和21年4月23日			印刷[謄写(手書)]		1綴		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
248	勅令			昭和21年6月11日	昭和20年勅令第五百四十二号ポツダム宣言の受諾に伴ひ発する命令に関する件に基く連合軍占領軍の占領目的に有害な行為に対する処罰等に関する勅令		印刷[謄写(手書)]		1枚		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
249	金融機関事件の捜査に就いて	東京地検経済部		昭和21年7月12日			印刷[謄写(手書)]		1綴		5,9,11,12,13,16,29,30,42,53,57,58,65,83,85,89,112,248,249は、もと麻紐で一括
250	一、英米仏ニ於ケル労働組合ト政治運動ノ関係 二、英米仏ニ於ケル官吏ト労働組合トノ関係	東京控訴院検事局経済事務室			主に法令の整理	「甲府地検」と書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1綴		
251	英米ニ於ケル適法ナル争議行為ノ限界(附関係法令)	東京控訴院検事局経済事務室			主に法令の整理	「甲府地検」と書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1綴		
8.2 裁判資料											
252	事件送致書・訊問調書			昭和22年	各警察署から検事に送付されるもので、未使用		印刷[謄写(手書)]		1綴		
253	事件送致書・聴取書			昭和22年	各警察署から検事に送付されるもので、未使用		印刷[謄写(手書)]		1綴		
8.3 押収・収集資料											

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
254	財団法人不盡文化会設立趣旨書	財団法人不盡文化会		昭和21年			印刷[謄写(タイプ)]		1綴(7枚)		もと49[資料収納包紙「党員手記上申書」]に一括
255	財団法人不盡文化会設立趣意書	財団法人不盡文化会		昭和21年		極秘と朱書き、修正跡あり	印刷[謄写(手書)]		1綴		もと49[資料収納包紙「党員手記上申書」]に一括
9 退官後(昭和21年7月～)											
256	司法警察職務規範特例について	佐藤藤佐	検事総長・検事長・検事正	昭和22年5月1日			印刷[謄写(手書)]		1綴		
257	経済事犯の一斉検挙に関する処理要領	東京地方検察庁経済部		昭和22年5月15日			印刷[謄写(手書)]		1枚		
258	刑事訴訟法の応急措置に関する法律の運用に関する質疑回答	東京地方検察庁経済部		昭和23年5月15日	東京管内の会議で交された質疑応答		印刷[謄写(手書)]		1綴		
259	生活主任会議指示事項			昭和22年5月15日			印刷[謄写(手書)]		1枚		
260	昨年九月二日以後ノ退官退職官吏(勅任官タルト否トヲ問ハズ)ニシテ覚書該当者及該当ノ虞アルモノ数			昭和22年	司法省における公職追放該当可能性者の名簿	書込みあり	印刷[謄写(手書)]		1綴		
261	公安情報第七号	最高検察庁		昭和23年6月10日	生産管理に関する注目すべき裁判例(判決主文)をまとめたもの		印刷[謄写(手書)]		1綴		
262	覚書該当者としての指定の解除に関する件	内閣総理大臣	太田耐造	昭和27年3月19日	指定解除通知		ペン		1通		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
10 太田家、趣味											
263	『MASTER IN ART』7-3	Bates and guild company·publishers		1900年7月	絵画集	付属資料「伊太利の旅」は2頁目、「現代仏蘭西美術展の絵画に就いて」は15頁目、「ヘッベル作『ユーデイト』についての考察」は17頁目に挟み込み	印刷		1冊	(1)「伊太利の旅」1、3、4」掲載紙不明記事切抜、3枚/(2)「現代仏蘭西美術展の絵画に就いて」掲載紙不明記事切抜、1枚/(3)「ヘッベル作『ユーデイト』についての考察」1、2、3、5」掲載紙不明記事切抜、4枚	
264	『MASTER IN ART』35-3	Bates and guild company·publishers		1902年11月	絵画集		印刷		1冊	『MASTER IN ART』巻号不明断片	

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
265	『DAS LUXUS-WEIB』	Parthenon-verlag G.M.B.H. Leopzig			写真集		印刷		1冊		
266	[嵩家畠山家結婚式名札、献立]	東京会館		昭和6年11月26日	献立と、「太田耐造殿」、「令夫人」と書かれた名札		墨書		4枚		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
267	[講道館免状]	講道館	塩野季彦	昭和14年1月15日		塩野は太田の同僚、後の法相	墨書	講道館用箋	1枚		もと27[資料収納袋「治安維持法関係」]に一括
11 年代不明											
268	[神道について(断片)]				神社の意味について記載。前欠。		印刷[謄写(手書)]		1枚		もと49[資料収納包紙「党员手記上申書」]に一括
269	逮捕状請求書				逮捕状請求書、逮捕状、押収状、拘留状、検証状、拘引状からなる。未使用。		印刷[謄写(手書)]		8枚		

太田耐造関係文書目録

請求番号	標題	作成者	宛先	作成年月日	内容	備考	記述法	用紙	数量	付属資料	合綴注記
270	[大日本帝国政府用箋]					未使用			同一7枚		
271	[表紙板]				表紙板(中身なし)				2枚		43,44,46,72,79,84,90,92,93,104,111,113,115,121,122,123,125,129,134,169、271は、もと麻紐で一括
272	[表紙板]				表紙板(中身なし)				4枚		
273	[封筒]								3枚		